

工 事 番 号	部 長	課 長	課長補佐	係 長	検 算 者	設 計 者
設計年度	令和4年度					
施工月日	令和 年 月 日					
施工方法	請 負					
工事期間	三原市 沼田東町本市					
工 事 概 要				起 工 理 由		
施工内容 施工延長 L=34m A2橋台 沓座拡幅工 V=2m3 P3橋脚 沓座拡幅工 V=4m3 橋脚巻立て工 V=23m3 断面補修 V=0.007m3 仮設工 一式						

設 計 書

特記仕様書

第1章 総則 第1節

適用

- 1 本特記仕様書は、三原市沼田東町本市 橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線 本市橋 下部工）に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和4年8月）広島版**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
・その他関連規格類

第2節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第2章 施工条件 第1節

工程

- 1 施工時期・時間の制限
施工内容 工事全般
時期 全工事期間
時間 調整による

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第3節 安全対策

- 1 交通誘導員・警戒船・保安要員
作業期間中、交通誘導員を1（人／日）見込んでいる。
ただし、仮設道作業期間中は交通誘導員を2（人／日）見込んでいる。

第4節 工事用道路

- 1 一般道路
使用期間 工事施工期間
使用時間 8時～17時
工事中・後の処置 随時 清掃、工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第5節 建設副産物

1 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第6節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場所 受注者が責任をもって確保すること。

2 各補修工の事前調査

1) 受注者は、橋梁洗浄後に計画図をもとに詳細計測を行い、補修を必要とする損傷が発見された場合には、発注者と協議を行うこと。

3 法定外の労災保険 の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和4年8月）『1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
橋梁保全工事		式	1	レベル1
橋梁付属物工（A2橋台）		式	1	レベル2
沓座拡幅工		式	1	レベル3
チップング		m2	6	レベル4
削孔	削孔深さ200mmを超え500mm以下	孔	46	レベル4
アンカー筋挿入		本	46	レベル4
コンクリート	24-12-25(20)BB	m3	2	レベル4
型枠		式	1	レベル4
鉄筋	SD345 D16	t	0.19	レベル4
橋梁付属物工（P3橋台）		式	1	レベル2
沓座拡幅工		式	1	レベル3
チップング		m2	12	レベル4
削孔	削孔深さ200mmを超え500mm以下	孔	92	レベル4
アンカー筋挿入		本	92	レベル4
コンクリート	24-12-25(20)BB	m3	4	レベル4
型枠		式	1	レベル4
鉄筋	SD345 D16	t	0.35	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
足場		式	1	レベル4
橋脚巻立て工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
床掘り	土砂 上記以外(小規模)	式	1	レベル4
埋戻し	土砂 上記以外(小規模)	式	1	レベル4
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	式	1	レベル4
橋脚コンクリート巻立て工		式	1	レベル3
コンクリート削孔	アンカー材径_D25 削孔深460mm以上540mm未満	箇所	32	レベル4
鉄筋	SD345_D25(差筋)	t	0.81	レベル4
鉄筋	SD345_D25	t	0.74	レベル4
鉄筋	SD345_D16	t	0.97	レベル4
コンクリート	24-12-25(20)BB 養生工有り	m3	23	レベル4
アンカー	本体打込み式	本	96	レベル4
橋梁補修工		式	1	レベル2
断面修復工		式	1	レベル3
左官工法	(鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む)	構造物	1	レベル4
殻運搬	Co殻	m3	0.1	レベル4
仮設工		式	1	レベル2

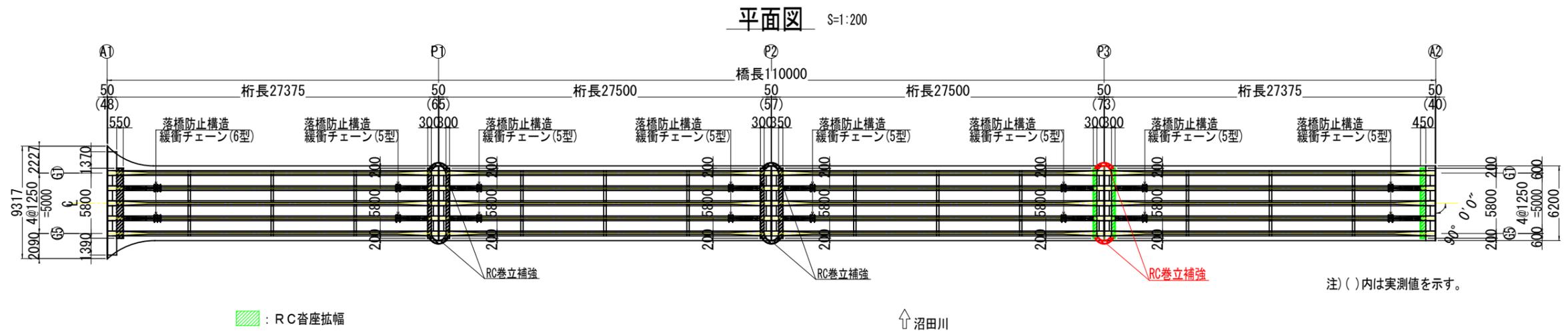
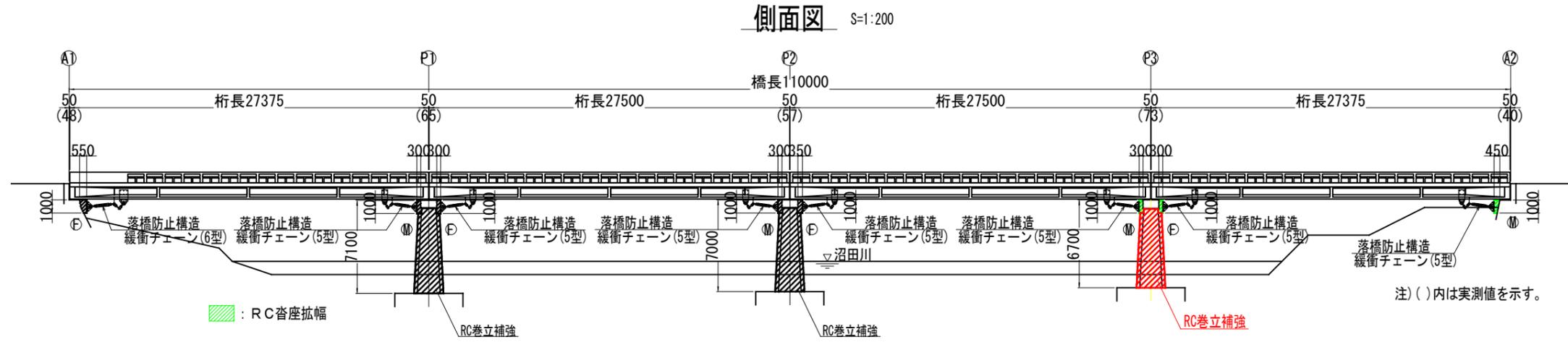
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
工事用道路工		式	1	レベル3
水替工		式	1	レベル3
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	42	レベル4
** 直接工事費 **				
準備費				
準備費		式	1	レベル2
準備費		式	1	レベル3
木根等処分費		式	1	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
施工調査費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
一般管理费率分					
契約保証費					
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 **					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

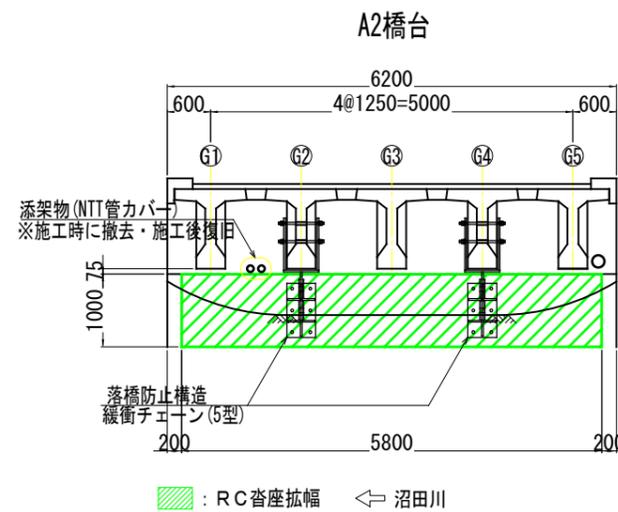
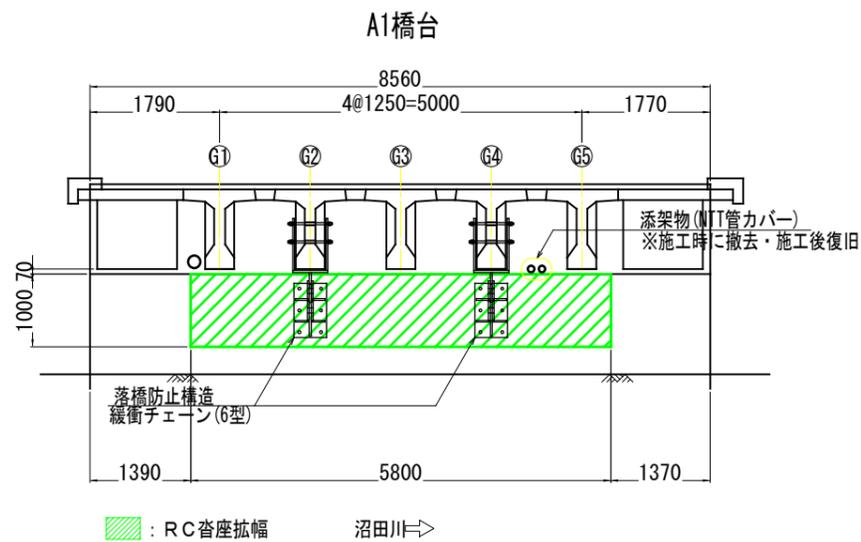
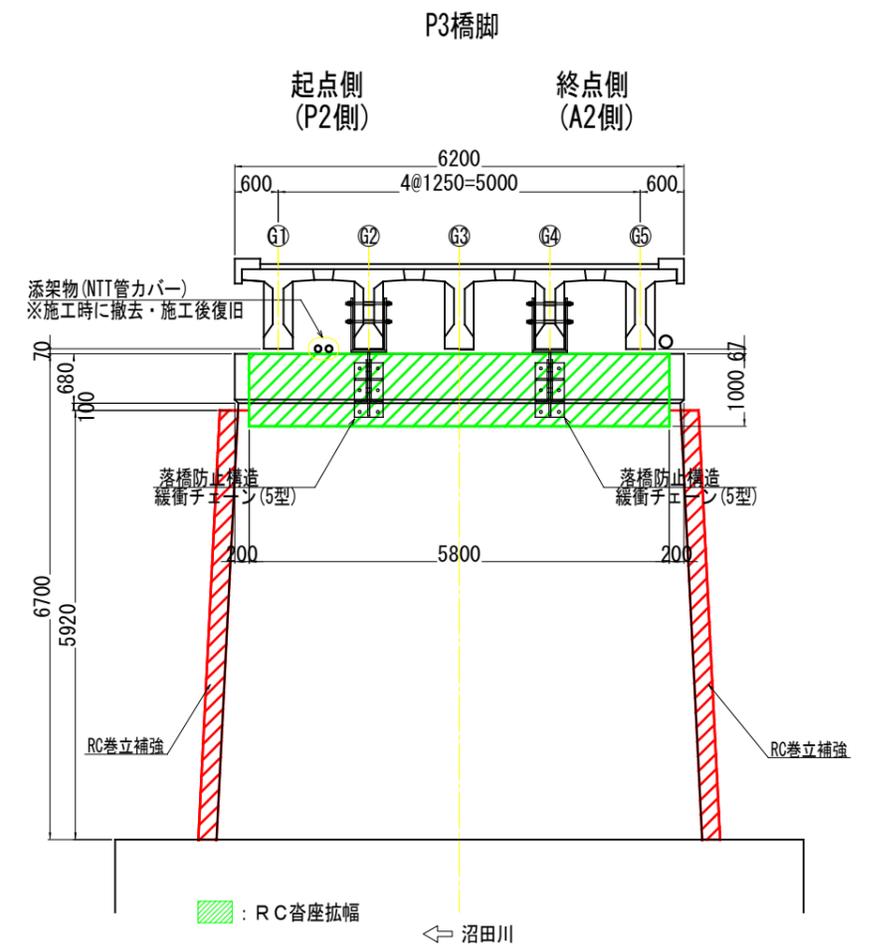
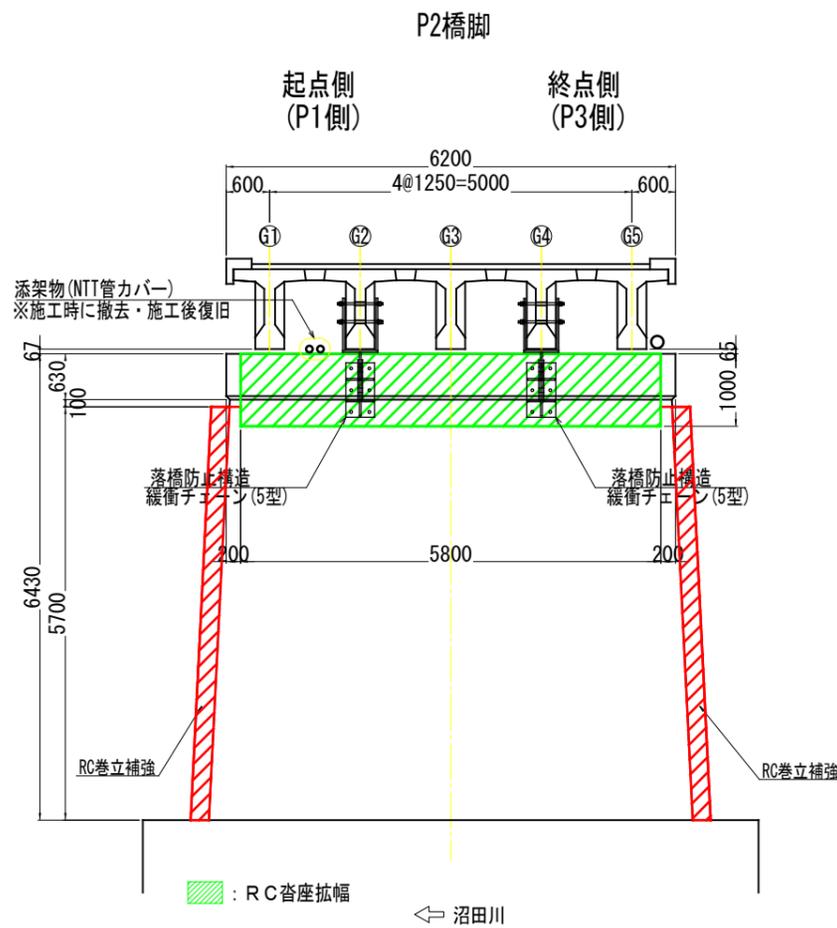
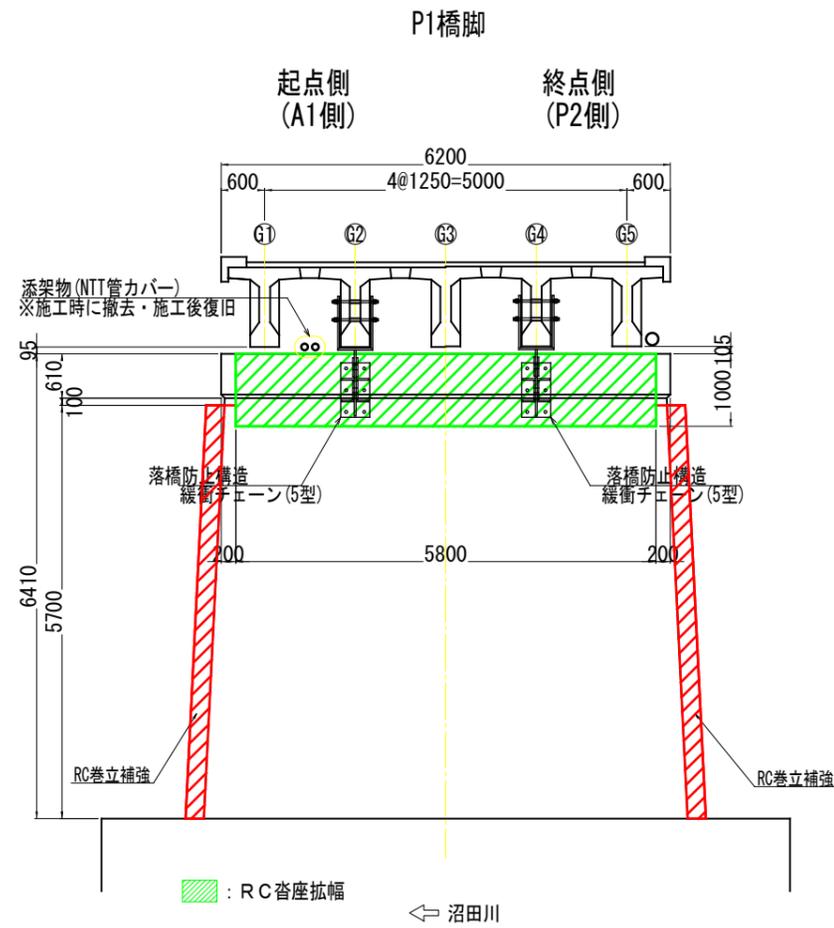
本市橋 補強一般図(その1)



工事名	橋梁耐震補強工事(市道沼田東町北部36号線 本市橋)		
図面名	本市橋 補強一般図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	1 / 7
事業者名	三原市役所 建設部 土木整備課		

本市橋 補強一般図(その2)

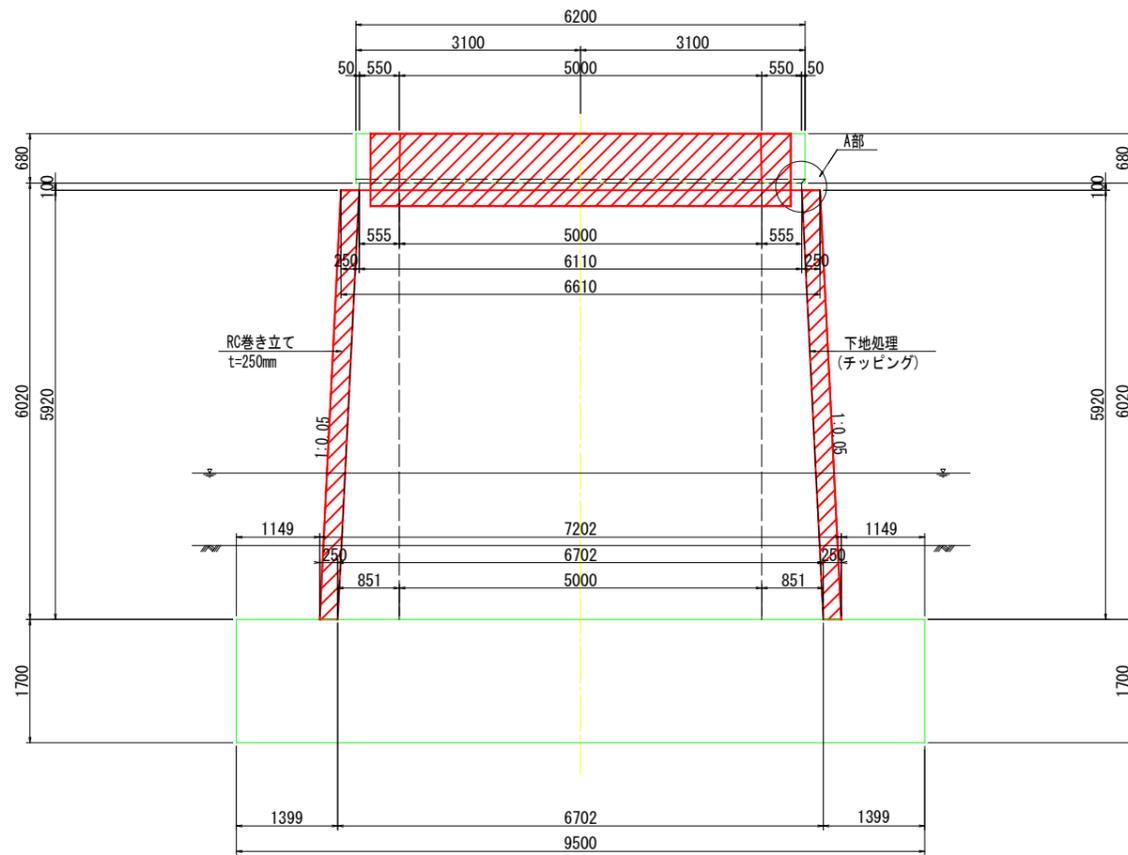
断面図 S=1:50



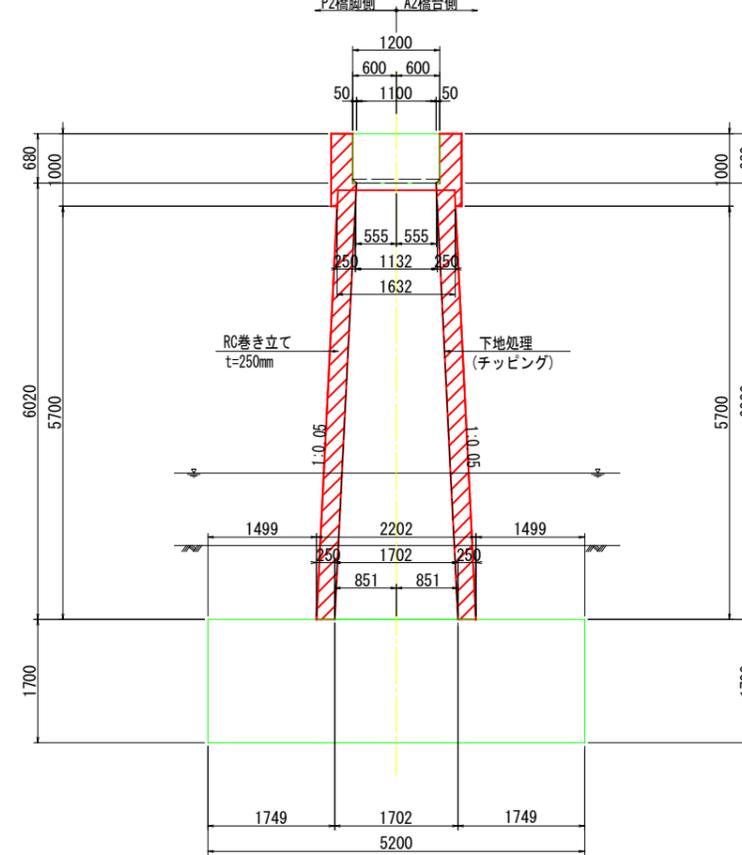
工事名	橋梁耐震補強工事 (市道沼田東町北部30号線 本市橋)		
図面名	本市橋 補強一般図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	2 / 7
事業者名	三原市役所 建設部 土木整備課		

本市橋 P3橋脚補強構造図 S=1:50

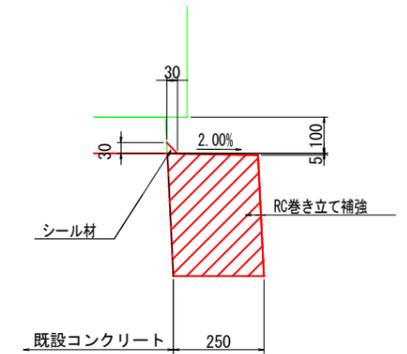
正面図



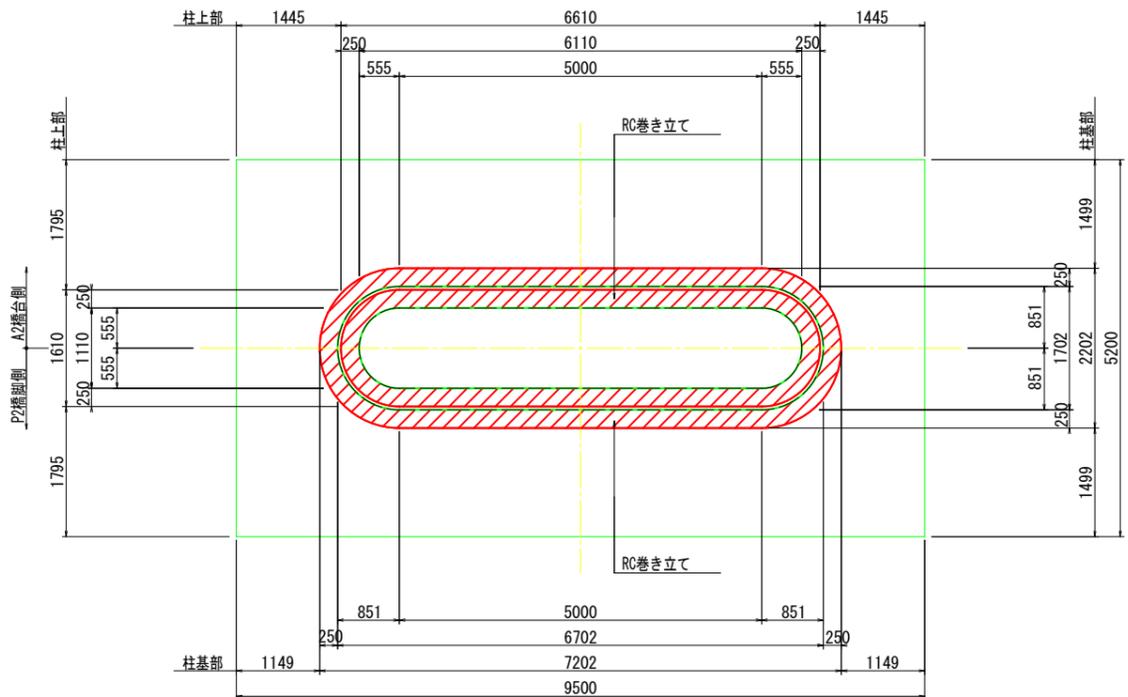
側面図



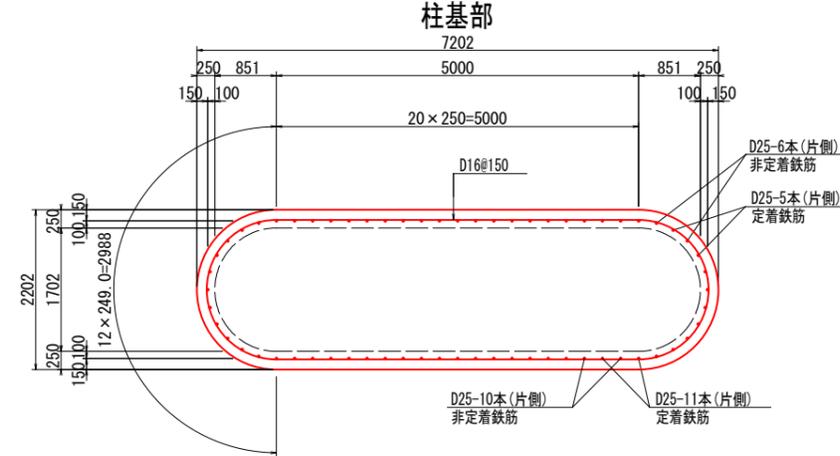
A部詳細 S=1:10



平面図



補強断面図



使用材料

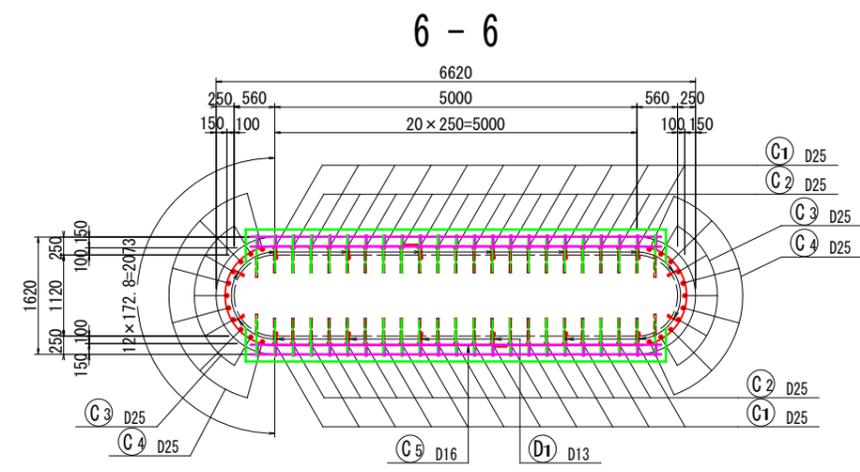
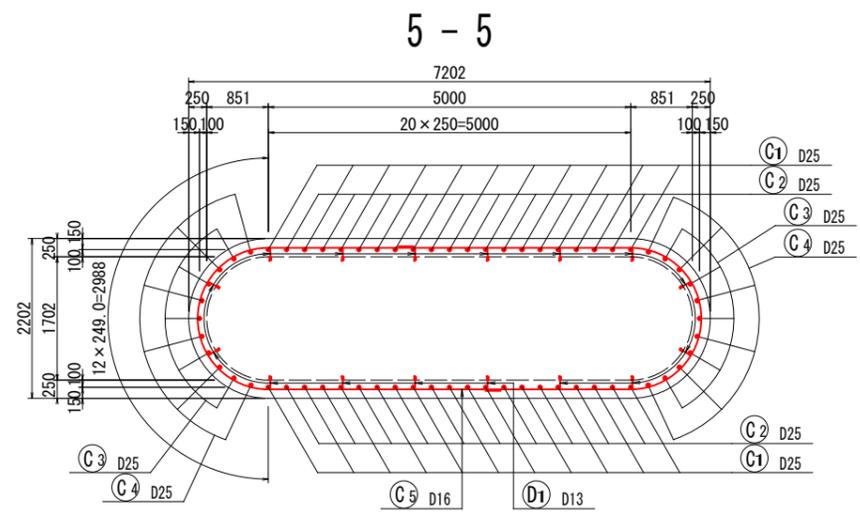
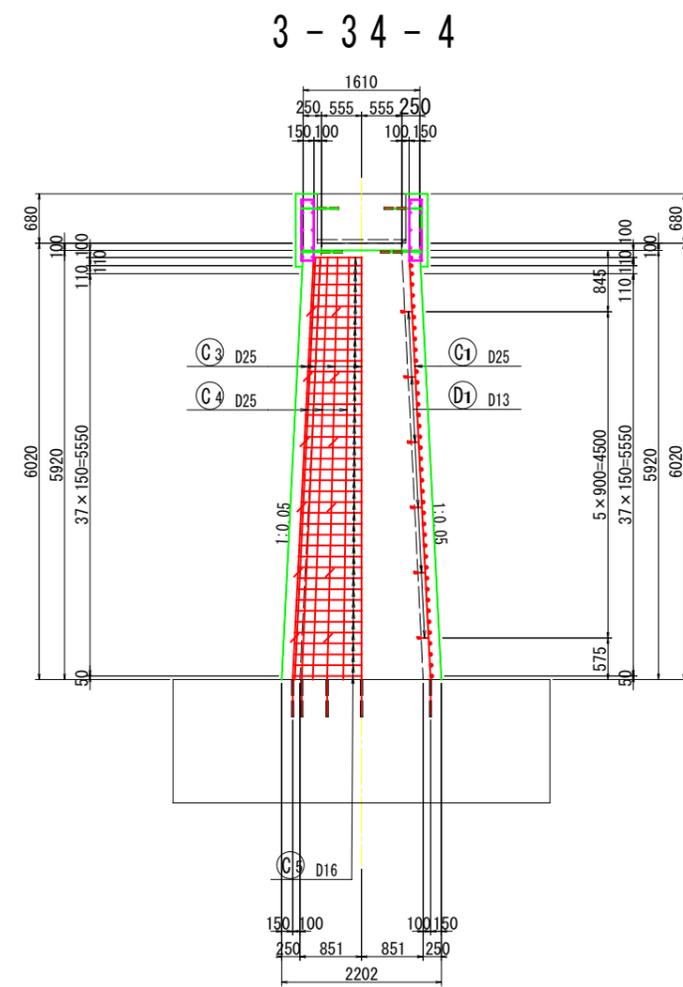
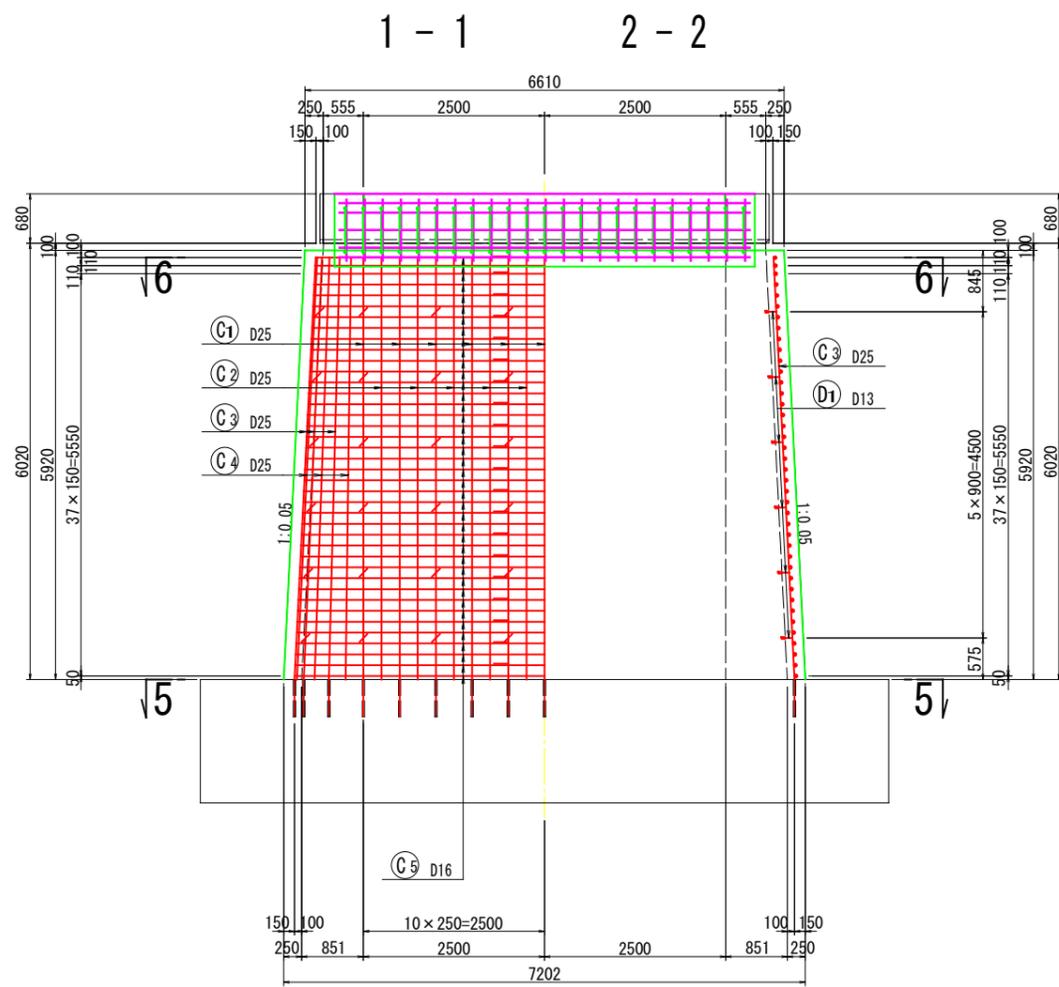
	既設	巻立て
コンクリート	$\sigma_{ck}=21N/mm^2$	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$
鉄筋	SR235	SD345

注記

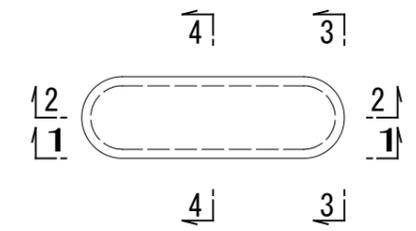
- 1) 施工前に既設形状寸法を確認すること。
- 2) は、補強部分を示す。
- 3) 現況形状寸法及び現況配筋状態を確認した後、鉄筋の配置を見直す場合は下記に留意すること。
 - ・帯鉄筋の必要本数を配置すること。
 - ・鉄筋のあきを確保すること。
- 4) 補強部分(既設面)は、コンクリート下地処理(チッピング)を行う。

工事名	橋梁耐震補強工事(市道沼田東町北第30号線 本市橋)		
図面名	本市橋 P3橋脚補強構造図		
縮尺	図示	図面番号	3 / 7
事業者名	三原市役所 建設部 土木整備課		

本市橋 P3橋脚補強配筋図(その1) S=1:50



位置図

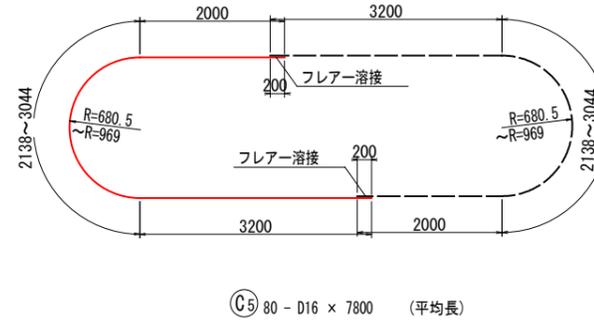
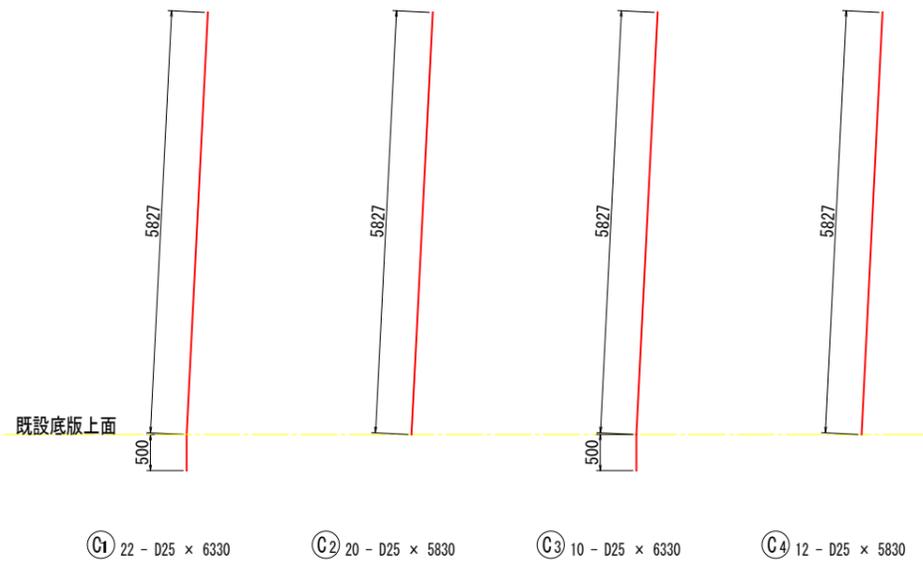


使用材料

	既設	巻立て
コンクリート	$\sigma_{ck}=21N/mm^2$	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$
鉄筋	SR235	SD345

工事名	橋梁耐震補強工事(市道沼田東町北部36号線 本市橋)		
図面名	本市橋 P3橋脚補強配筋図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	4 / 7
事業者名	三原市役所 建設部 土木整備課		

本市橋 P3橋脚補強配筋図(その2) S=1:50



鉄筋表

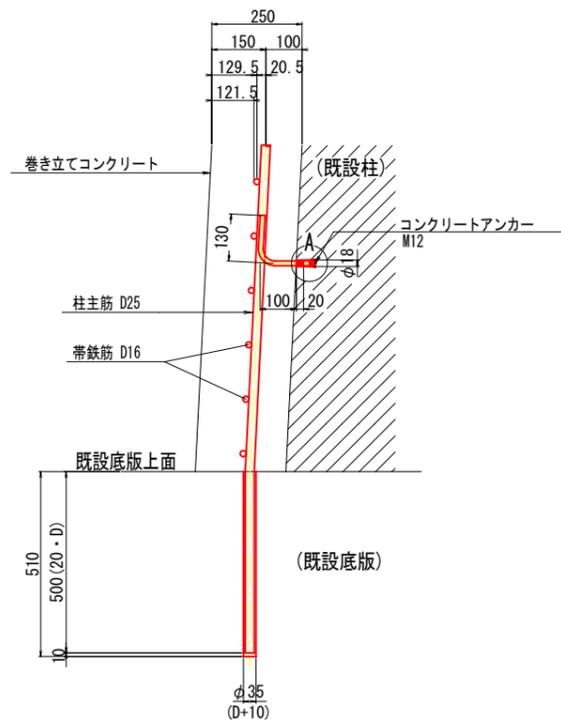
記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (Kg/m)	1本当たり質量 (Kg)	質量 (Kg)	摘要
C 1	D25	6330	22	3.98	25.19	554	/
C 2	D25	5830	20	3.98	23.20	464	/
C 3	D25	6330	10	3.98	25.19	252	/
C 4	D25	5830	12	3.98	23.20	278	/
C 5	D16	7800	80	1.56	12.17	974	(平均長) F=80
小計						2522 Kg	
重量							
SD345	D25			1548 Kg			
SD345	D16			974 Kg			
合計				2522 Kg			
削孔				φ35 L=510	= 32	箇所	
フレアー溶接箇所数					= 80	箇所	
フレアー溶接長				D16	= 12.80m		

※ Fはフレアー溶接継手を示す

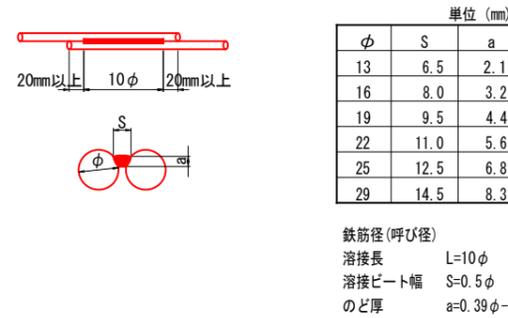
鉄筋表(参考数量)

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg)	1本当たり質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
D	T1	D13	250	96	0.995	0.25	24
						24 kg	
鉄筋質量							
						D13	24 kg
						合計	24 kg

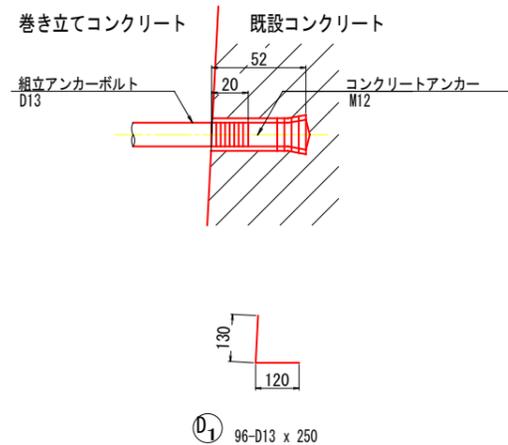
かぶり詳細図 S=1:10



フレアー溶接詳細図



A部詳細図(参考図)

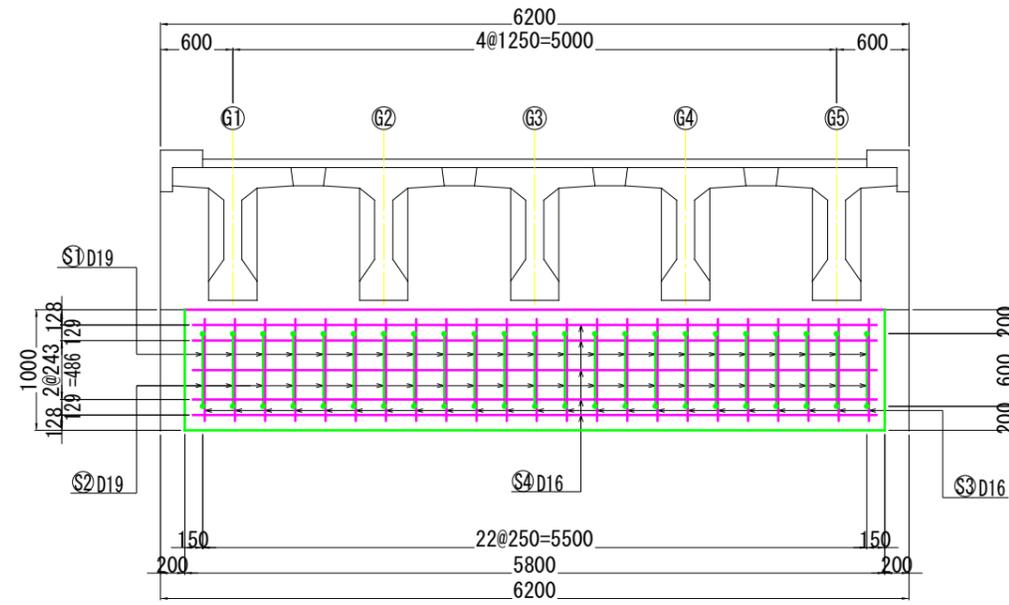


- 1) 現橋梁の寸法を現地に確認した後、製作施工を行うこと。
- 2) アンカー孔の径は、アンカー鉄筋径+10mmを越えないようにし、エポキシ樹脂を注入して充填する。
- 3) 旧コンクリート面は、打設面全体にわたりチッピングを行い、十分な粗度をつけるものとする。
- 4) チッピング面に直接コンクリートを打ち継ぐときは打設面を十分に濡潤にし、コンクリートを打ち継ぐものとする。
- 5) コンクリートの設計基準強度は $\sigma_{ck}=24N/mm^2$ 以上とする。又、水セメント比は55%以下とする。
- 6) 鉄筋の材質はSD345とする。
- 7) アンカー筋の既設下部工への定着長は、鉄筋径の20倍以上を確実に確保すること。
- 8) アンカー筋の設置にあたっては、既設鉄筋位置をRC探索等により確認し、既設鉄筋を切断しないようにする。
- 9) 組立用アンカーは、1本/m程度配置すること。

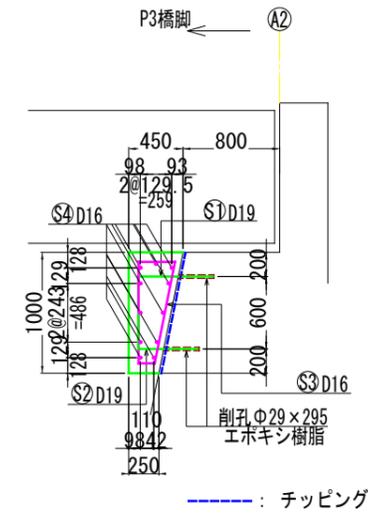
工事名	橋梁耐震補強工事(市道沼田東町北部36号線 本市橋)		
図面名	本市橋 P3橋脚補強配筋図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	5 / 7
事業者名	三原市役所 建設部 土木整備課		

本市橋 A2橋台 沓座拡幅詳細図

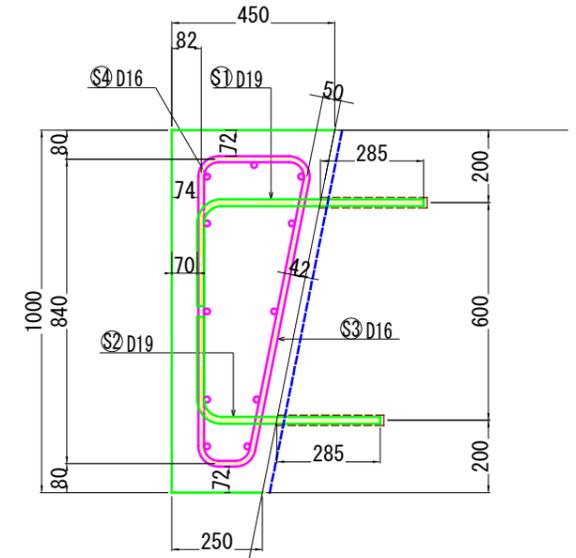
断面図 S=1:30



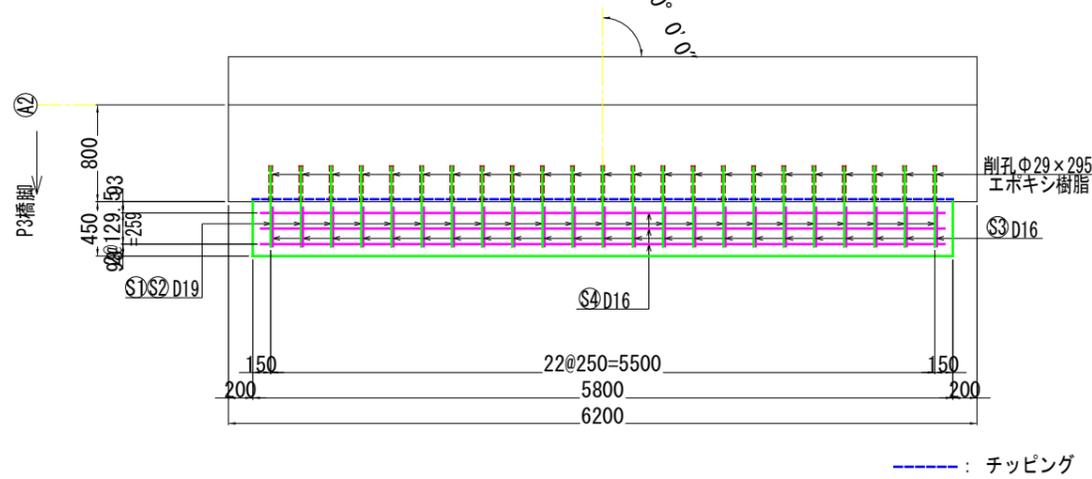
側面図 S=1:30



かぶり詳細図 S=1:10



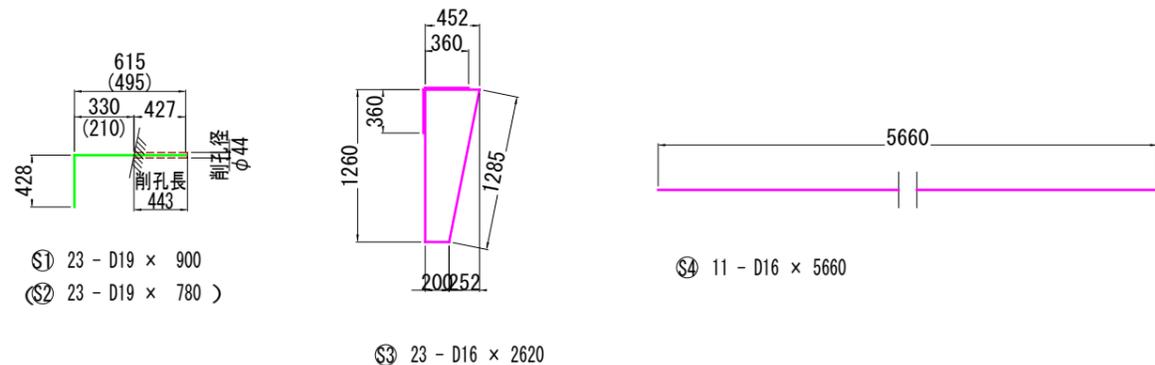
平面図 S=1:30



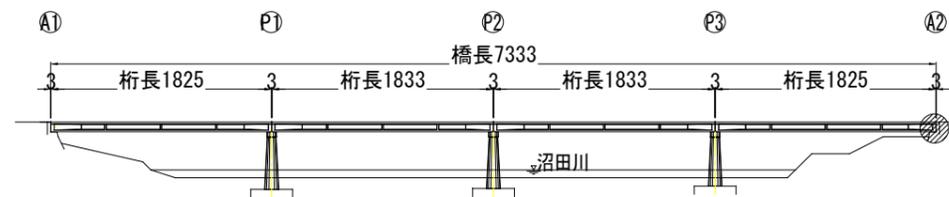
鉄筋表 (SD345)

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
S1	D19	900	23	2.250	2.03	47	┌
S2	D19	780	23	2.250	1.76	40	└
S3	D16	2620	23	1.560	4.09	94	▽
S4	D16	5660	11	1.560	8.83	97	—
				D16		191 kg	
				D19		87 kg	
				合計		278 kg	

鉄筋加工図



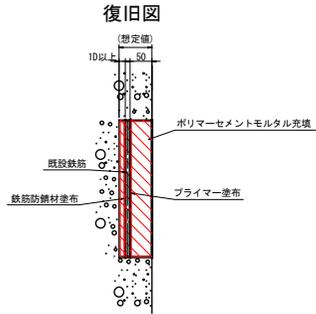
位置図



注1. 現地実測の上、寸法の決定を行うこと。
 注2. 既設下部工の鉄筋位置を探索の上、削孔を行うこと。
 また削孔位置の変更においては、協議の上で位置を決定すること。

工事名	橋梁耐震補強工事 (市道沼田東町北部36号線 本市橋)		
図面名	本市橋 A2橋台 沓座拡幅詳細図		
縮尺	図示	図面番号	6 / 7
事業者名	三原市役所 建設部 土木整備課		

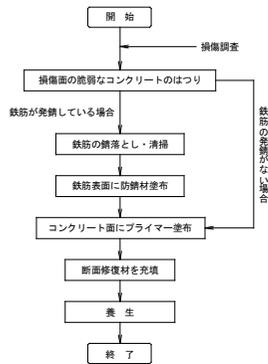
断面修復工詳細図
(左官工法)



材料表

工種	仕様
プライマー・鋼材防錆処理工	亜硫酸リチウム
断面修復工	ポリマーセメント系モルタル材

施工フロー



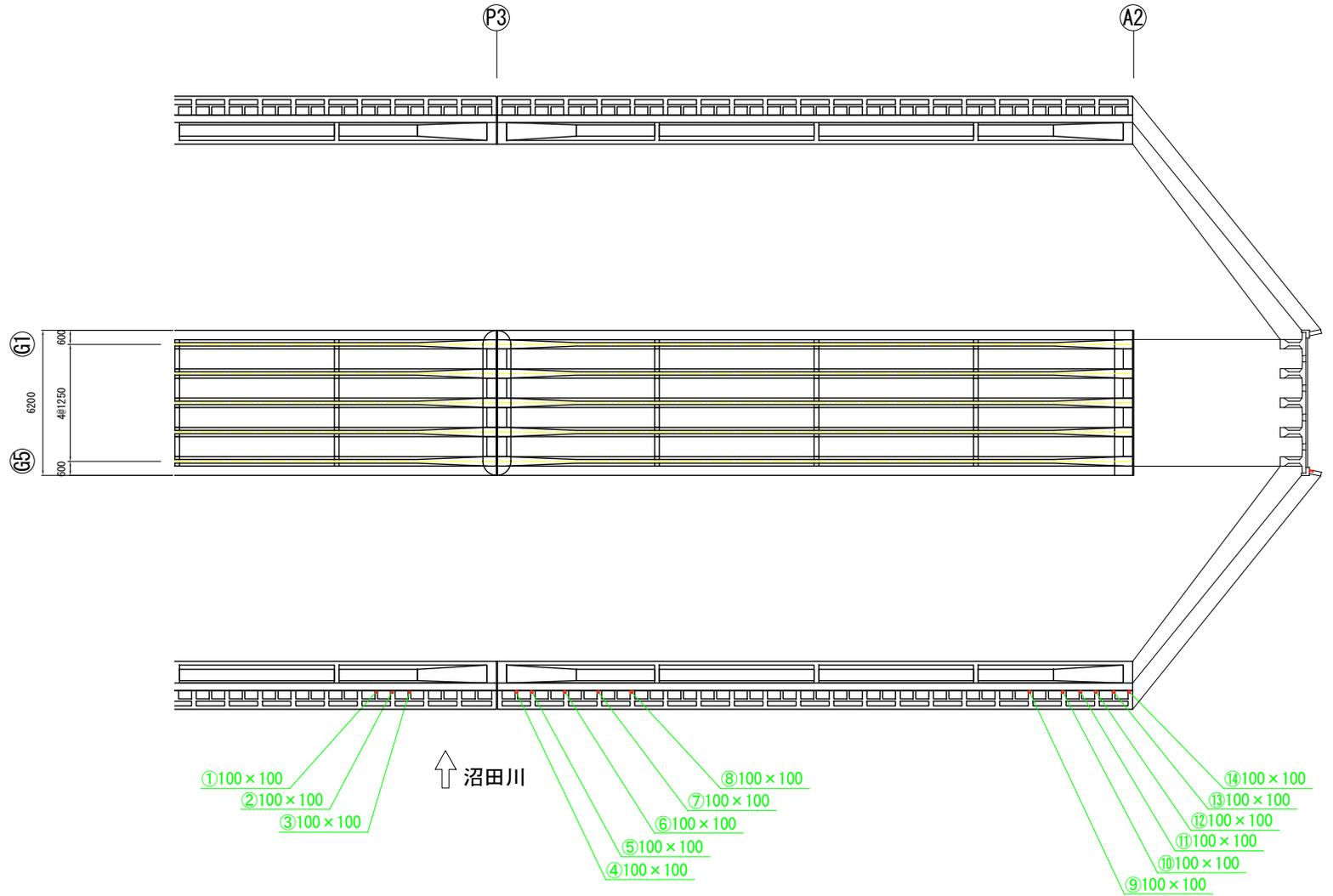
注) 鉄筋腐食が著しく断面欠損している場合には、補強鉄筋を設置する。

注記)

1. 施工時には、天候に十分注意をすること。
2. 補修工事に当たり、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
3. はつり後、鉄筋発錆がある場合は、ワイヤーブラシ等で錆を落とし防錆材塗布する。又、必要に応じて鉄筋を交換する。その後、鉄筋背面まで隙間なくコンクリートの充填を行うこと。
4. はつり断面はフェザーエッジを形成しない様、注意すること。
5. はく落防止として必要であればメッシュ等を配置し対応すること。
6. 防錆材は塗り残しがないよう入念に行うこと。
7. はつり面に凹凸がある場合は既存コンクリート面と修復材との間に空隙が残らない様に適切な処置を行うこと。
8. コンクリートのはつり作業時において補修材及びはつり殻等の落下を防ぐよう防護すること。

本市橋 断面修復図

側面図 S=1:200



工事名	橋梁耐震補強工事 (市道沼田東町北部36号線 本市橋)		
図面名	本市橋 断面修復		
縮尺	図示	図面番号	1 / 1
事業者名	三原市役所	建設部	土木整備課

参 考 资 料

— 桥梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線 本市橋 下部工） —

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-04.11.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックハウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 41 橋梁保全工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
橋梁付属物工 (A2橋台)	1	式			Y1G0321 レベル2
沓座拡張工	1	式			Y1G032108 レベル3
チップング	1	式			Y1G03210801 レベル4
チップング (厚2cm以下)	6	m2			SPK22040367 00
削孔 削孔深さ200mmを超え500mm以下	6	m2			単第0 -0001 表 Y1G03210802 レベル4
Co削孔(さく岩機[ハンドドリル(空圧式)]) 削孔深さ200mmを超え500mm以下	46	孔			SPK22040345 00
アンカー筋挿入	46	孔			単第0 -0002 表 Y1G03210803 レベル4
	46	本			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アンカー筋挿入					SPK22040368 00
	46	本			単第0 -0003 表
鉄筋(沓座拡幅工) SD345 D16~25					SPK22040371 00
	0.09	t			単第0 -0004 表
注入材 エポキシ樹脂系					TTPC00253 00
	6	kg			
コンクリート 24-12-25(20)BB					Y1G03210804レベル4
	2	m3			
コンクリート(沓座拡幅工) 24-12-25(20)BB					SPK22040373 00
	2	m3			単第0 -0005 表
型枠					Y1G03210805レベル4
	8	m2			
型枠(沓座拡幅工) -(全ての費用)					SPK22040372 00
	8	m2			単第0 -0006 表
鉄筋 SD345 D16					Y1G03210807レベル4
	0.19	t			
鉄筋(沓座拡幅工) SD345 D16~25					SPK22040371 00
	0.19	t			単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁付属物工 (P3橋台)					Y1G0321 レベル2
	1	式			
沓座拡幅工					Y1G032108 レベル3
	1	式			
チップング					Y1G03210801 レベル4
	12	m2			
チップング (厚2cm以下)					SPK22040367 00
	12	m2			単第0 -0001 表
削孔 削孔深さ200mmを超え500mm以下					Y1G03210802 レベル4
	92	孔			
Co削孔(さく岩機[ハンドドリル(空圧式)]) 削孔深さ200mmを超え500mm以下					SPK22040345 00
	92	孔			単第0 -0002 表
アンカー筋挿入					Y1G03210803 レベル4
	92	本			
アンカー筋挿入					SPK22040368 00
	92	本			単第0 -0003 表
鉄筋(沓座拡幅工) SD345 D16~25					SPK22040371 00
	0.17	t			単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
注入材 エポキシ樹脂系	13	kg			TTPC00253 00
コンクリート 24-12-25(20)BB	4	m3			Y1G03210804レベル4
コンクリート(沓座拡幅工) 24-12-25(20)BB	4	m3			SPK22040373 00 単第0 -0005 表
型枠	17	m2			Y1G03210805レベル4
型枠(沓座拡幅工) -(全ての費用)	17	m2			SPK22040372 00 単第0 -0006 表
鉄筋 SD345 D16	0.35	t			Y1G03210807レベル4
鉄筋(沓座拡幅工) SD345 D16 ~ 25	0.35	t			SPK22040371 00 単第0 -0004 表
足場	23	m2			Y1G03210809レベル4
足場 供用月数1ヶ月以下	23	m2			SPK22040341 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋脚巻立て工	1	式			Y1G0323 レベル2
作業土工	1	式			Y1G032301 レベル3
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			Y1G03230102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK22040015 00 単第0 -0008 表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	28	m3			Y1G03230103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	28	m3			SPK22040020 00 単第0 -0009 表
土砂等運搬 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	1	m3			Y1G03230111 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離4.0km以下(3.5km超)	1	m3			SPK22040002 00 単第0 -0010 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処分費					F0000000001 00
	1	m3			
橋脚コンクリート巻立て工					Y1G032306 レベル3
	1	式			
コンクリート削孔 アンカー材径_D25 削孔深460mm以上540mm未満					Y1G03230601 レベル4
	32	箇所			
コンクリート削孔 アンカー材径_D25 削孔深460mm以上540mm未満					SPK22040324 00
	32	箇所			単第0 -0011 表
鉄筋 SD345_D25 (差筋)					Y1G03230604 レベル4
	0.81	t			
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t未満					SS000099 00
	0.81	t			単第0 -0012 表
鉄筋 SD345_D25					Y1G03230604 レベル4
	0.74	t			
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t未満					SS000099 00
	0.74	t			単第0 -0013 表
鉄筋 SD345_D16					Y1G03230604 レベル4
	0.97	t			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	0.97	t			SS000099 00 単第0 -0013 表
溶接 隅肉・重合せ・棒鋼+鋼板 陸上	13	m			S5310 00 単第0 -0014 表
コンクリート 24-12-25(20)BB 養生工有り	23	m3			Y1G03230603レベル4
コンクリート巻立て C支柱 a施工 24-12-25(20)BB 養生工有り	23	m3			SPK22040325 00 単第0 -0015 表
エポキシ樹脂系シーリング材	10	kg			F0000000401 00
アンカー 本体打込み式	96	本			Y1G01070104レベル4
コンクリートアンカーボルト設置 本体打込み式 M12(W1/2)×50 電気亜鉛めっき	96	本			SPK22040405 00 単第0 -0016 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.02	t			SS000099 00 単第0 -0017 表
橋梁補修工	1	式			Y1G0324 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
断面修復工					Y1G032405 レベル3
	1	式			
左官工法 (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む)					Y1G03240501 レベル4
	1	構造物			
断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.1m3未満の場合					S1020039 00
	1	構造物			単第0 -0018 表
殻運搬 Co殻					Y1G03210104 レベル4
	0.1	m3			
人力運搬(積込み～運搬～取卸し) 換算距離20m以下					SPK22040022 00
	0.1	m3			単第0 -0019 表
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)					SPK22040142 00
	0.1	m3			単第0 -0020 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
Co殻処分費					F0000000002 00
	0.1	t			
仮設工					Y1G0328 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工用道路工					Y1G032801 レベル3
	1	式			
工用道路盛土 施工幅員4.0m以上					Y1G03280101 レベル4
	1,100	m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し					SPK22040004 00
	1,100	m3			単第0 -0021 表
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上					TH010194 00
	1,400	m3			
締切盛土撤去					Y1G03280422 レベル4
	1,200	m3			
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK22040007 00
	1,200	m3			単第0 -0022 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)					SPK22040002 00
	1,170	m3			単第0 -0023 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
残土処分費					F000000001 00
	1,170	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土のう					Y1G03280111 レベル4
	250	袋			
大型土のう製作・設置(BH設置)					SHD10003 00
	250	袋			単第0 -0024 表
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上					TH010194 00
	250	m3			
大型土のう撤去 作業半径 6m以下					SHD10011 00
	250	袋			単第0 -0026 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)					SPK22040002 00
	210	m3			単第0 -0023 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
残土処分費					F0000000001 00
	210	m3			
水替工					Y1G032806 レベル3
	1	式			
ポンプ排水					Y1G03280601 レベル4
	14	日			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポンプ設置・撤去					SHD10037 00
	1	箇所			単第0 -0028 表
ポンプ運転 排水量 120以上450未満 (m3/h) 常時排水					S1050031 00
	14	日			単第0 -0030 表
交通管理工					Y1G032821 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G03282101 レベル4
	42	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	42	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
準備費					Z0005
準備費					YZZ05 レベル2
	1	式			
準備費					YZZ05001 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
木根等処分費					YZZ05001001 レベル4
	1	式			
伐木・伐竹(伐木除根) 伐木(中)(10本/100m2以上50本/100m2未満)					SPK22040171 00
	236	m2			単第0 -0034 表
運搬(伐木除根) 機械施工 除根作業有り DID区間無し 距離8.5km以下(7.5km超)					SPK22040177 00
	236	m2			単第0 -0035 表
【準備費に含まれる処分費等】					#0047
草木処分費					F000000003 00
	50	m3			
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
施工調査費					Y4999 レベル4
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋探査					V0007 00
	19	m2			単第0 -0036 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
工事費計					
契約保証費計					

施工単価表

チップング(厚2cm以下)

SPK22040367

単第0 -0001 表

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 7,548.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	72.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.30%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.45%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1	-(全ての費用)				

施工単価表

アンカー筋挿入

SPK22040368

単第0 -0003 表

1

本 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 838.19000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	53.06%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	25.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	17.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1	-(全ての費用)				

施工単価表

鉄筋(沓座拡幅工)

SPK22040371

単第0 -0004 表

SD345 D16 ~ 25

1

t 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 60.24%

材料構成比: 39.76%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

207,000.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
鉄筋工	38.69%		鉄筋工		RTPC00018 RTPT00018
普通作業員	10.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D16 単位質量1.56kg/m	39.76%		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16		TTPC00056 TTPT00056
積算単価			積算単価		EP001
A=2 SD345 D16 ~ 25			C=1 -(全ての費用)		

施工単価表

コンクリート(沓座拡幅工)

SPK22040373

単第0 -0005 表

24-12-25(20)BB

1

m3 当り

機械構成比: 14.58% 労務構成比: 43.38%

材料構成比: 42.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

41,852.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m3/h	14.58%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m3/h		MTPC00091 MTPT00091
普通作業員	18.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.22%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	40.04%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.00%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

型枠(沓座拡幅工)

SPK22040372

単第0 -0006 表

-(全ての費用)

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

10,609.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	61.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	14.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	9.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

床掘り

SPK22040015

単第0 -0008 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 21.91%

労務構成比:

70.90%

材料構成比:

7.19%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,000.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	21.91%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.19%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0025

埋戻し

SPK22040020

単第0 -0009 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 10.54%

労務構成比:

85.61%

材料構成比:

3.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,539.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.89%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.65%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.61%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

土砂等運搬

SPK22040002

単第0 -0010 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離4.0km以下(3.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 25.82% 労務構成比:

62.21% 材料構成比: 11.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,468.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.82%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	62.21%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.97%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=21 距離4.0km以下(3.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

コンクリート削孔
アンカー材径_D25

SPK22040324

単第0 -0011 表

削孔深460mm以上540mm未満

1

箇所 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 70.60%

材料構成比: 29.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,564.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	37.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	12.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	10.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
注入材 エポキシ樹脂系	29.40%		注入材 エポキシ樹脂		TTPC00253 TTPT00253
積算単価			積算単価		EP001
A=4 アンカー材径_D25			B=12 削孔深460mm以上540mm未満		

施工単価表

コンクリート巻立て

SPK22040325

単第0 -0015 表

C支柱 a施工

24-12-25(20)BB 養生工有り

1

m3 当り

機械構成比: 5.15%

労務構成比: 76.00%

材料構成比: 18.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

86,715.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m3/h	3.82%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力65～85m3/h		MTPC00091 MTPT00091
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	20.20%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	11.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
とび工	8.75%		とび工		RTPC00004 RTPT00004
土木一般世話役	8.08%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	18.10%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.56%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリートアンカーボルト設置

SPK22040405

単第0 -0016 表

本体打込み式

M12(W1/2) × 50 電気亜鉛めっき

1

本 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

93.14%

材料構成比:

6.86%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,291.1000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	47.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	21.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	21.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
本体打込み式 M12(W1/2) × 50 電気亜鉛めっき	6.73%		あと施工アンカー 芯棒打込み式 M12		TTPCD0432 TTPT00217
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 足場有り C=10 M12(W1/2) × 50 電気亜鉛めっき			B=2 本体打込み式		

施工単価表

殻運搬

SPK22040142

単第0 -0020 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)

1

m3 当り

機械構成比: 43.25% 労務構成比:

42.18% 材料構成比: 14.57% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,203.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員4.0m以上

SPK22040004

単第0 -0021 表

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 19.93% 労務構成比:

66.76% 材料構成比: 13.31%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

201.46000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	12.24%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.69%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	45.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	21.44%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.31%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK22040007

単第0 -0022 表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 42.99%

労務構成比:

39.35%

材料構成比:

17.66%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

201.89000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	42.99%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	39.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	17.66%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬

SPK22040002

単第0 -0023 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 47.26% 労務構成比:

37.92% 材料構成比: 14.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

802.97000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=10 距離4.0km以下(3.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0024 表

頁0 -0042

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型,径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年)型	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.278	日			単第0-0025 表
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 耐候性(短期)大型土のう(径110cm×長110cm)			B=1	土砂の計上なし	

10 袋 当り

施工単価表

伐木・伐竹(伐木除根)

SPK22040171

単第0 -0034 表

伐木(中)(10本/100m2以上50本/100m2未満)

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

107.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	57.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	21.26%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	12.41%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 伐木(中)(10本/100m2以上50本/100m2未満)			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

運搬(伐木除根)
機械施工 除根作業有り

SPK22040177

単第0 -0035 表

DID区間無し 距離8.5km以下(7.5km超)

1

m2 当り

機械構成比: 48.40% 労務構成比:

37.76% 材料構成比: 13.84%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27.41400

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.40%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.76%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.84%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 機械施工 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 除根作業有り D=25 距離8.5km以下(7.5km超)		

数量総括表

— 橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線 本市橋 下部工） —

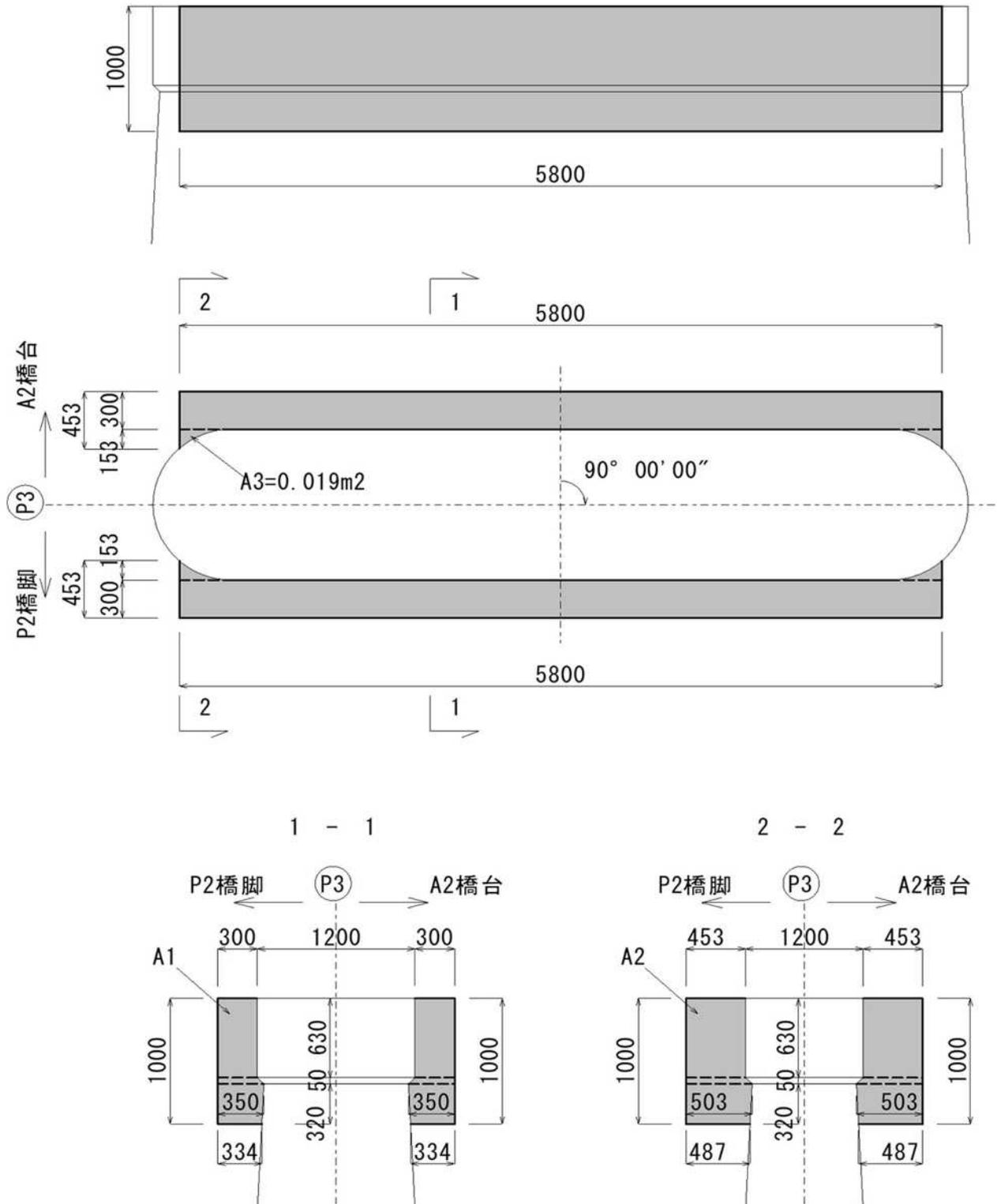
工種	種別	細別	規格	単位	計上	計上数量	摘要
落橋防止装置工(A2橋台)							
	沓座拡幅工						
		チッピング		m2	5.9	6	
		削孔		孔	46.0	46	
		アンカー挿入		本	46.0	46	
		鉄筋	SD345 D19	t	0.087	0.09	
		注入材	エポキシ樹脂系	kg	6.3	6	
		コンクリート		m3	2.0	2	
		型枠		m2	8.0	8	
		鉄筋	SD345 D16	t	0.191	0.19	
落橋防止装置工(P3橋脚)							
	沓座拡幅工						
		チッピング		m2	12.0	12	
		削孔		孔	92.0	92	
		アンカー挿入		本	92.0	92	
		鉄筋	SD345 D19	t	0.170	0.17	
		注入材	エポキシ樹脂系	kg	12.6	13	
		コンクリート		m3	3.7	4	
		型枠		m2	17.4	17	
		鉄筋	SD345 D16	t	0.350	0.35	
		足場		m2	23.4	23	
橋脚巻立て工(P3橋脚)							
	作業土工						
		床掘		m3	29.8	30	
		埋戻		m3	28.4	28	
		土砂運搬処分		m3	1.4	1	
	橋脚コンクリート巻立て工						
		コンクリート削孔		箇所	32.0	32	
		鉄筋	SD345 D25(差筋)	t	0.806	0.81	
			SD345 D25	t	0.742	0.74	
			SD345 D16	t	0.974	0.97	
		溶接		m	12.8	13	
		コンクリート		m3	22.5	23	
		シーリング		kg	10.3	10	
		アンカーボルト設置	本体打込み式	本	96.0	96	
			鉄筋SD345 D13	t	0.024	0.02	
断面補修工							
	断面補修						
		断面補修工		m3	0.0070	0.0070	
		殻運搬	人肩運搬	t			
			運搬	m3	0.006	0.1	

沓座拡幅工・仮設工

項目	仕様	単位	数量			備考	
			P3橋脚	A2橋台	合計		
沓座 拡幅 工	コンクリート	$\sigma_{ck} = 24\text{N/mm}^2$	m3	3.730	2.030	5.8	
	型 枠		m2	17.422	7.950	25.4	
	鉄 筋	D16~D25	kg	520	278	798	SD345
	削 孔	$\phi 29 \times 295$	孔	92	46	138	
	アンカー工	D19	本	92	46	138	
	樹脂注入工	エポキシ樹脂	kg	12.591	6.295	18.9	
	チップング工		m2	11.999	5.916	17.9	
	鉄筋探査工	レーダー探査	m2	11.999	5.916	17.9	横向き
	足 場		m2	23.4		23.4	

§ 5. P3橋脚

5 - 1. 沓座拡幅工



$$A1 = 0.300 \times 0.630 + 1/2 \times (0.300 + 0.350) \times 0.050 + 1/2 \times (0.350 + 0.334) \times 0.320 = 0.315 \text{ m}^2$$

$$A2 = 0.453 \times 0.630 + 1/2 \times (0.453 + 0.503) \times 0.050 + 1/2 \times (0.503 + 0.487) \times 0.320 = 0.468 \text{ m}^2$$

$$A3 = 0.019 \text{ m}^2 \text{ (CAD測定)}$$

1. コンクリート ($\sigma_{ck} = 24\text{N/mm}^2$)

$$V1 = 0.315 \times 5.800 \times 2 = 3.654 \text{ m}^3$$

$$V2 = 0.019 \times 1.000 \times 4 = 0.076 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 3.730 \text{ m}^3$$

2. 型 枠

$$A = (1.000 + 0.334) \times 5.800 \times 2 + 0.019 \times 4 + 0.468 \times 4 = 17.422 \text{ m}^2$$

3. 鉄 筋 (SD345)

$$D16 \quad w = 350 \text{ kg}$$

$$D19 \quad w = 170 \text{ kg}$$

$$520 \text{ kg}$$

4. 削 孔

($\phi 29 \times 295$)

$$N = 92 \text{ 孔}$$

5. アンカー工

(D19)

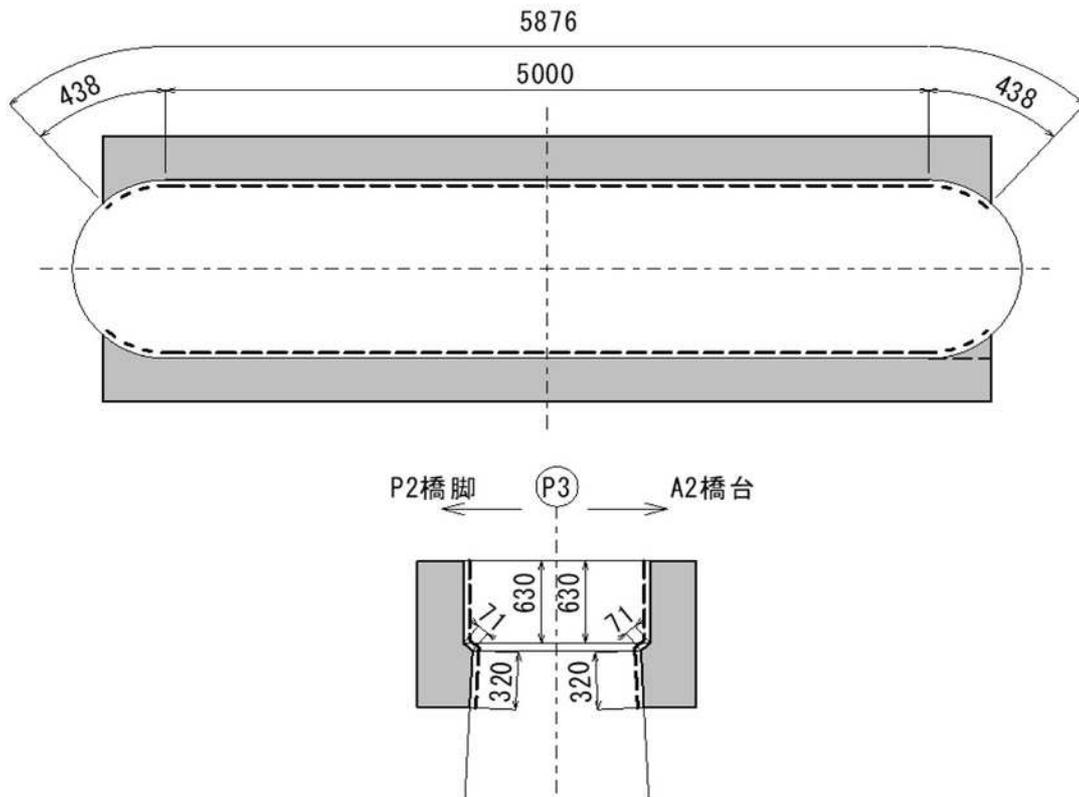
$$N = 92 \text{ 本}$$

6. 樹脂注入工 (エポキシ樹脂)

$$\gamma = 1200 \text{ kg/m}^3$$

$$W = (0.029^2 \times \pi / 4 \times 0.295 - 0.019^2 \times \pi / 4 \times 0.285) \times 1200 \times 92 = 12.591 \text{ kg}$$

7. チッピング工



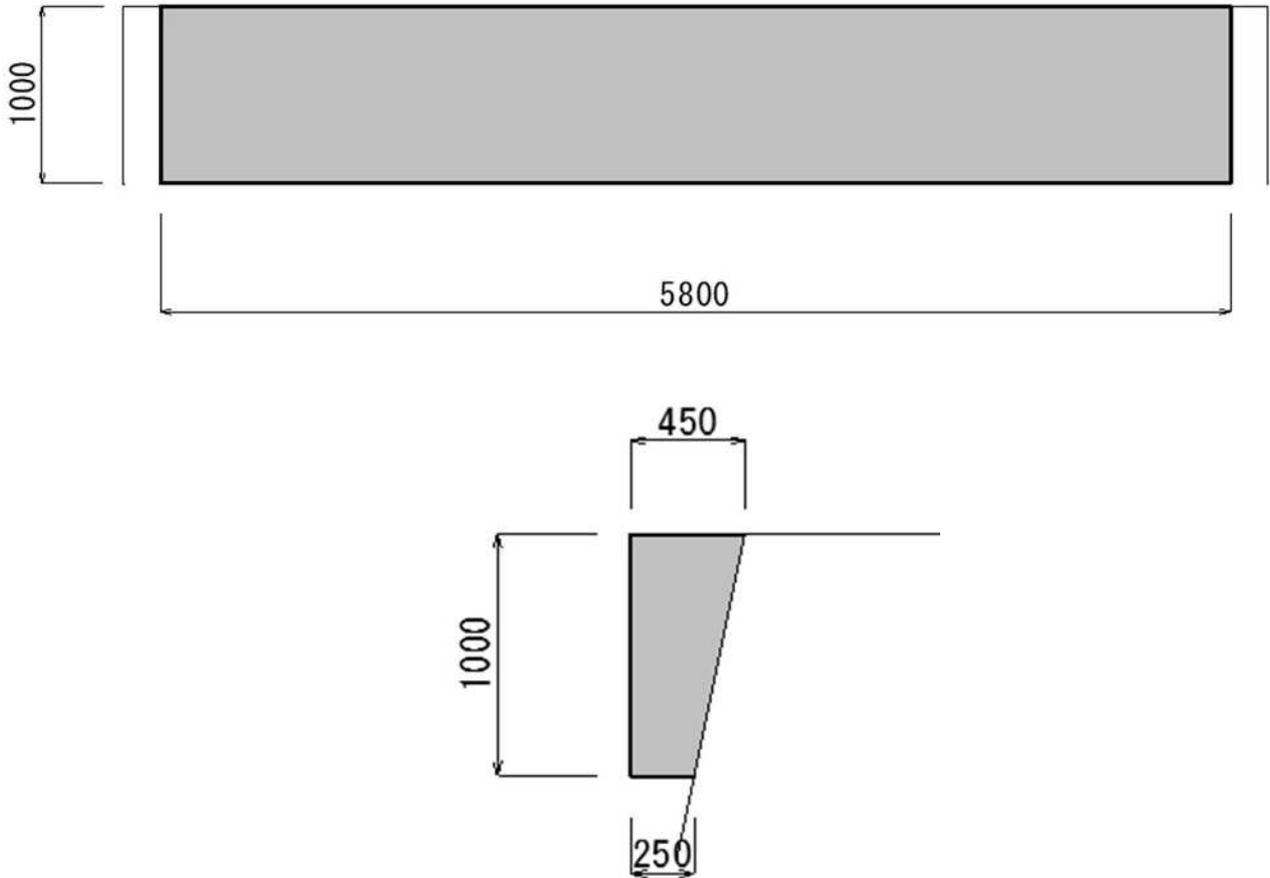
$$A = 5.876 \times (0.630 + 0.071 + \frac{0.320}{2}) = 11.999 \text{ m}^2$$

8. 鉄筋探査工 (レーダー探査 横向き)

$$A = 5.876 \times (0.630 + 0.071 + \frac{0.320}{2}) = 11.999 \text{ m}^2$$

§ 6. A2橋台

6 - 1. 沓座拡幅工



1. コンクリート ($\sigma_{ck} = 24\text{N/mm}^2$)

$$A = 1/2 \times (0.450 + 0.250) \times 1.000 = 0.350 \text{ m}^2$$

$$V = 0.350 \times 5.800 = 2.030 \text{ m}^3$$

2. 型 枠

$$A = (1.000 + 0.250) \times 5.800 + 0.350 \times 2 = 7.950 \text{ m}^2$$

3. 鉄 筋 (SD345)

D16	w =	191	kg
D19	w =	87	kg

278 kg

4. 削 孔

($\phi 29 \times 295$)

N = 46 孔

5. アンカー工

(D19)

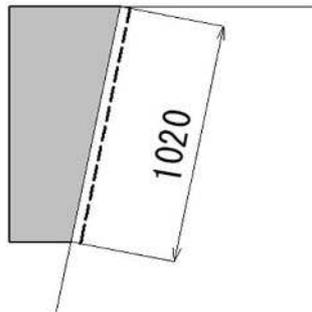
N = 46 本

6. 樹脂注入工 (エポキシ樹脂)

$\gamma = 1200 \text{ kg/m}^3$

$$W = (0.029^2 \times \pi / 4 \times 0.295 - 0.019^2 \times \pi / 4 \times 0.285) \times 1200 \times 46 = 6.295 \text{ kg}$$

7. チッピング工



$$A = 5.800 \times 1.020 = 5.916 \text{ m}^2$$

8. 鉄筋探査工 (レーダー探査 横向き)

$$A = 5.800 \times 1.020 = 5.916 \text{ m}^2$$

数量総括表

工種	名 称	規格・寸法		単位	P3橋脚	合計	備 考	
耐震補強工	既設構造処理工	表面処理 チップング面積		基礎上面部	m ²	4.0	4.0	
				柱部	m ²	85.3	85.3	
				合 計	m ²	89.3	89.3	
		R C 探査		20cm×20cm/箇所	m ²	1.3	1.3	
		削孔工	削孔箇所	φ 35×510	箇所	32	32	鉛直方向
			削孔長	φ 35×510	m	16.3	16.3	鉛直方向
		グラウト工		エポキシ樹脂注入	kg	10.265	10.265	
	コンクリート	鉄筋構造物	$\sigma_{ck} = 24\text{N/mm}^2$	m ³	22.5	22.5		
	型 枠	一般型枠			m ²	59.2	59.2	
		合板円形型枠			m ³	35.5	35.5	
	鉄筋工	D13		SD345	kg	—	—	
		D16～D25	D16	SD345	kg	974	974	
			D19	SD345	kg	—	—	
D22			SD345	kg	—	—		
D25			SD345	kg	1548	1548		
合計			SD345	kg	2522	2522		
D29～D32		D29	SD345	kg	—	—		
		D32	SD345	kg	—	—		
		合計	SD345	kg	—	—		
合 計				kg	2522	2522		

	フレアー溶接	D16	箇所	80	80	
			m	12.80	12.80	
組立てアンカー	D13	SD345	kg	24	24	参考
コンクリートアンカー	柱補強	M12×52	箇所	96	96	参考
シール材		30×30	kg	10.3	10.3	
足場工	手摺先行型枠組足場	H ≤ 30 m	掛 m^2	163	163.4	
土工	床掘		m^3	29.8	29.8	
	埋戻		m^3	28.4	28.4	
	残土		m^3	1.4	1.4	

2 表面処理

チッピング面積

(1) 基礎上面部

補強前面積

$$a = 1/4 \times \pi \times 1.70^2 + 5.00 \times 1.70 = 10.77 \text{ m}^2$$

補強后面積

$$a = 1/4 \times \pi \times 2.20^2 + 5.00 \times 2.20 = 14.80 \text{ m}^2$$

チッピング面積

$$a1 = 14.80 - 10.77 = 4.0 \text{ m}^2$$

$$A1 = 4.0 \text{ m}^2$$

(2) 柱部

直角方向

$$a1 = 5.92 \times 5.00 \times 2 = 59.2 \text{ m}^2$$

円弧部

$$a2 = 1/2 \times (1.74 + 2.67) \times 5.92 \times 2 = 26.1 \text{ m}^2$$

$$A2 = 85.3 \text{ m}^2$$

(3) 表面処理集計

チッピング面積 $\Sigma A = 89.3 \text{ m}^2$

3 鉄筋削孔工

削孔長

柱補強部

(1) 鉛直方向

$$\phi 35 \times 510$$

$$N1 = \text{定着筋1本当り} \times \text{定着筋} = 1 \text{ 箇所} \times 32 \text{ 本} = 32 \text{ 箇所}$$

$$l1 = \text{削孔長1本当り} \times 32 = 0.510 \times 32 = 16.3 \text{ m}$$

$$L1 = 16.3 \text{ m}$$

(2) 鉄筋削孔工集計

鉛直方向 $\phi 35$ $\Sigma L = 16.3 \text{ m}$

4 グラウト工

削孔部エポキシ樹脂注入

- ・ D=削孔径
- ・ M=単位重量 1200kg/m³
- ・ d=鉄筋・鋼棒径
- ・ K=割増係数 + 0.09

(1) 鉛直方向

$$w1 = \left(\frac{D}{4} \times \text{基部削孔工} - \frac{d}{4} \times \text{アンカー長} \right) \times \pi \times \frac{M}{1+K} \times \text{箇所}$$

$$= \left(\frac{0.035}{4} \times 0.510 \text{ m} - \frac{0.025}{4} \times 0.500 \right) \times \pi \times \frac{1200 \text{ Kg}}{1+0.09} \times 32$$

$$= 10.265 \text{ kg}$$

$$W1 = 10.265 \text{ kg}$$

2) グラウト工集計

エポキシ樹脂注入 $\Sigma W = 10.265 \text{ kg}$

5 コンクリート

$$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$$

補強前天端面積

$$a1 = \frac{1}{4} \times \pi \times 1.11^2 + 5.00 \times 1.11 = 6.52 \text{ m}^2$$

補強前つけ根面積

$$a2 = \frac{1}{4} \times \pi \times 1.70^2 + 5.00 \times 1.70 = 10.77 \text{ m}^2$$

補強前平均面積

$$A1 = \frac{1}{2} \times (6.52 + 10.77) = 8.65 \text{ m}^2$$

補強後天端面積

$$a1 = \frac{1}{4} \times \pi \times 1.61^2 + 5.00 \times 1.61 = 10.09 \text{ m}^2$$

補強後つけ根面積

$$a2 = \frac{1}{4} \times \pi \times 2.20^2 + 5.00 \times 2.20 = 14.80 \text{ m}^2$$

補強後平均面積

$$A2 = \frac{1}{2} \times (10.09 + 14.80) = 12.45 \text{ m}^2$$

$$v1 = (12.45 - 8.65) \times 5.92 = 22.5 \text{ m}^3$$

$$V = 22.5 \text{ m}^3$$

6 型 枠

一般型枠

$$a1 = 5.92 \times 5.00 \times 2 = 59.2 \text{ m}^2$$

$$A = 59.2 \text{ m}^2$$

合板円形型枠

$$a1 = 1/2 \times (2.53 + 3.46) \times 5.92 \times 2 = 35.5 \text{ m}^2$$

$$A = 35.5 \text{ m}^2$$

7 鉄筋工

(1) 鉄筋質量

材 質	径	普通鉄筋		圧接		フレア溶接		備 考
		質量kg	計	箇所	計	箇所	計	
SD345	D13	—	—	—	—	—	—	
	D16	974	2522	—	—	80	80	
	D19	—		—		—		
	D22	—		—		—		
	D25	1548		—		—		
	D29	—		—		—		—
	D32	—	—	—	—	—		
	D35	—	—	—	—	—	—	
	D38	—	—	—	—	—	—	
	D41	—	—	—	—	—	—	
	D51	—	—	—	—	—	—	
	小計		2522	—	80			

(2) フレア溶接長 D16

$$L = 0.16 \times 80 \text{ 箇所} = 12.80 \text{ m}$$

組立てアンカー (参考)

項目	径	単位	柱補強	合計	摘 要
鉄筋	D13	kg	24	24	SD345
削孔	φ 18×52	箇所	96	96	

8 RCレーダ探査工

フーチングの削孔前に既設鉄筋を探索するためにRCレーダ探査を行う。

探査範囲は 1箇所 20cm × 20cm 程度とした。

(1) フーチング

面積

$$A = 0.200 \times 0.200 \times 32 \text{ 箇所} = 1.3 \text{ m}^2$$

9 シーリング材

エポキシ樹脂系 30 × 30

柱部 補強前 上端部

柱頭部延長

$$L = (5.00 + 1.74) \times 2 = 13.48 \text{ m}$$

質量

$$W = 1/2 \times 0.030 \times 0.030 \times 13.48 \times \overset{\text{単位重量}}{1700} = 10.3 \text{ kg}$$

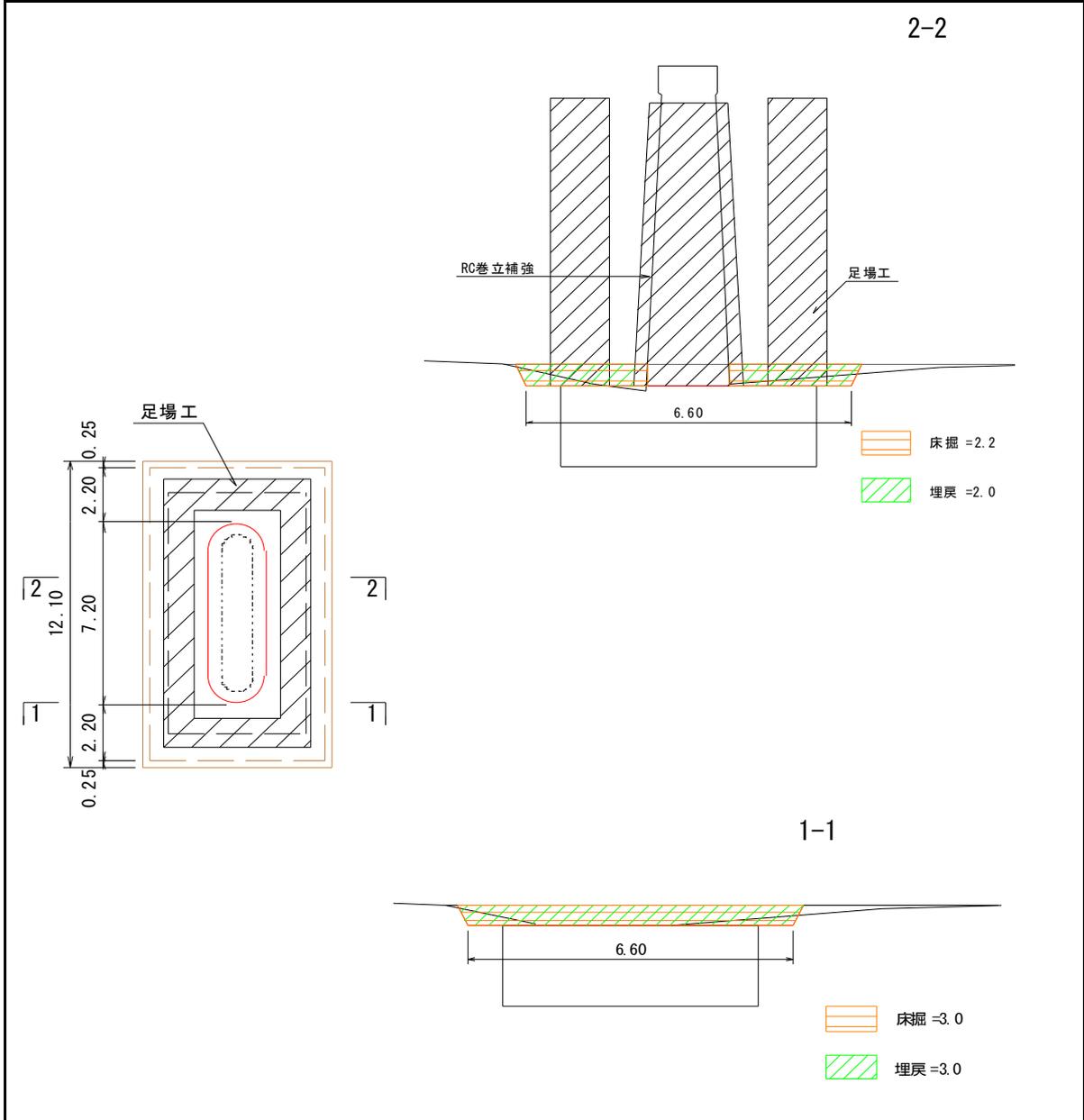
10 足場工

別紙計算より

163.39 掛m²

数量計算書

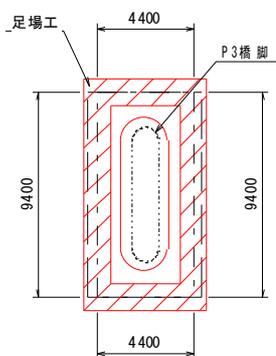
費目	
工種	P3橋台耐震補強
種別	土工



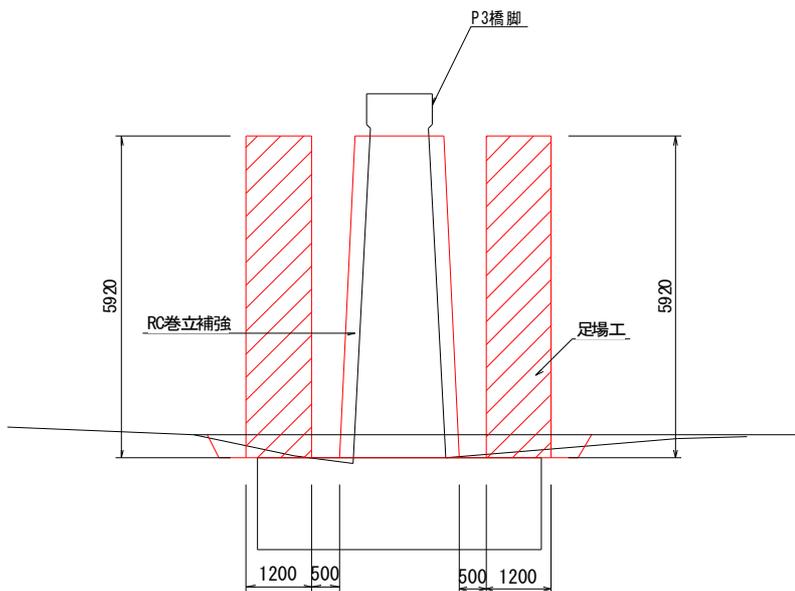
名称	規格	計算式	単位当り	数量
床掘		$(0.0+3.0)/2 \times 0.25 + 3.0 \times 2.2 + 2.2 \times 7.2 + 3.0 \times 2.2 + (3.0+0.0)/2 \times 0.25$		29.8 m ³
埋戻		$(0.0+3.0)/2 \times 0.25 + 3.0 \times 2.2 + 2.0 \times 7.2 + 3.0 \times 2.2 + (3.0+0.0)/2 \times 0.25$		28.4 m ³
残土		29.8-28.4		1.4 m ³

P3橋脚足場工

橋脚部 足場工平面図



橋脚部 足場工断面図



足場長 $L = (4.40 + 9.40) \times 2 = 27.60\text{m}$
 $H = 5.92\text{m}$

$= 27.60 \times 5.92 = 163.39\text{掛m}^2$

1. 断面修復工

1) はつり殻(人力運搬)

$$V = 0.0000 + 0.00560 = 0.0056 \text{ m}^3$$

$$W = 0.0056 \times 2.3 = 0.000 \text{ t}$$

2) 断面修復工 (ポリマーセメントモルタル)

$$V = (0.0000 + 0.0070) = 0.0070 \text{ m}^3$$

本市橋P3橋脚 数量計算書

名 称	規 格	算 定 式	数 量
盛土			
	設置	別途計算より =	255.5 m ³
	撤去	=	255.5 m ³
盛土(中詰)			
	設置	別途計算より =	797.4 m ³
	撤去	=	797.4 m ³
敷均し			
		=	1052.9 m ³
碎石舗装	t=100mm		
	設置	A=3.0×31.0 =	93.0 m ²
	撤去	A=3.0×31.0 =	93.0 m ²
大型土のう			
	設置	=	250 袋
	撤去	=	250 袋
水替ポンプ			
	設置	=	1 基
	撤去	=	1 基

本市橋P3橋脚 土工 計算書

測点	単距離	盛土(設置、撤去)			盛土(中詰)(設置、撤去)			
		面積	平均	立積				
坂路部								
	-							
③	15.3	8.90	4.45	68.1				
②	11.9	7.80	8.35	99.4				
①	11.5	7.50	7.65	88.0				
盛土部								
	6.0				9.00	9.00	54.0	
ヤード部								
							743.4	
合計	44.7			255.5			797.4	

P3橋脚

仮締切中心延長

$$L = (12.25 + 4.98) \times 2 = 34.46 \text{ m}$$

数量計算

$$\text{大型土のう } N = 2 \times 34.46 = 69 \text{ 袋}$$

$$\text{大型土のう } N = 55 + 35 + 41 + 50 = 181 \text{ 袋}$$

参 考 図

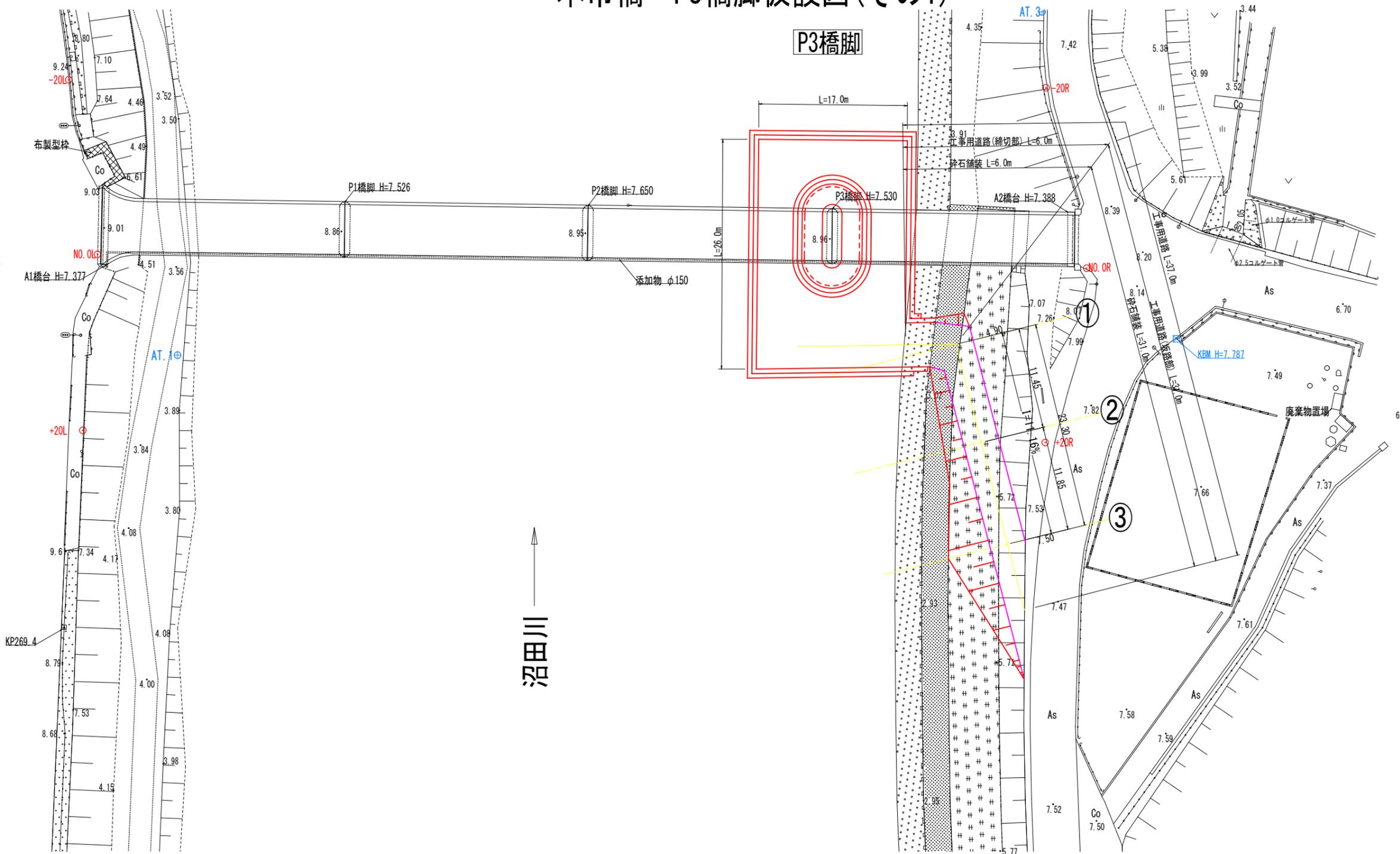
— 橋梁耐震補強工事（市道沼田東町北部36号線 本市橋 下部工） —

本市橋 P3橋脚仮設図(その1)

至 三原市街

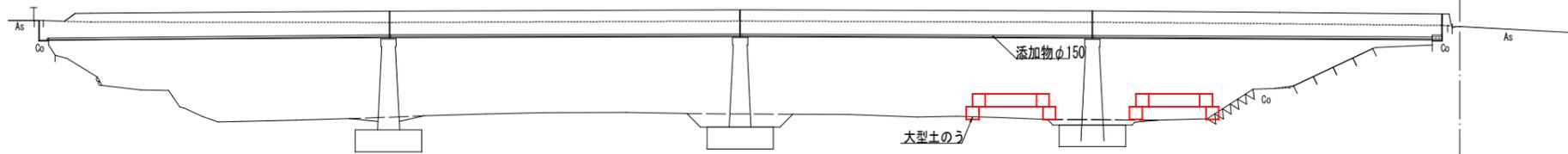
国道2号線

至 広島



沼田川

NO. OR
PH=8.500
GH=8.50

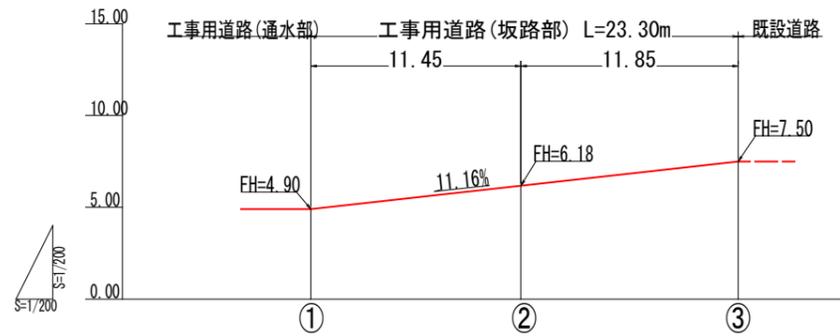


工事名	橋梁耐震補強工事(市道沼田東町北部36号線 本市橋)		
図面名	P3橋脚仮設図(その1)		
縮尺	1:250	図面番号	1/2
事業者名	三原市役所 建設部 土木整備課		

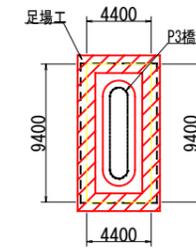
P3橋脚

本市橋 P3橋脚仮設図(その2)

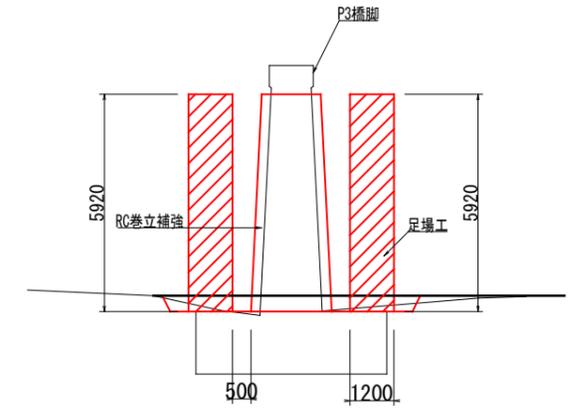
工事用道路(坂路部)縦断面図
S=1:200



橋脚部 足場工平面図
S=1:250

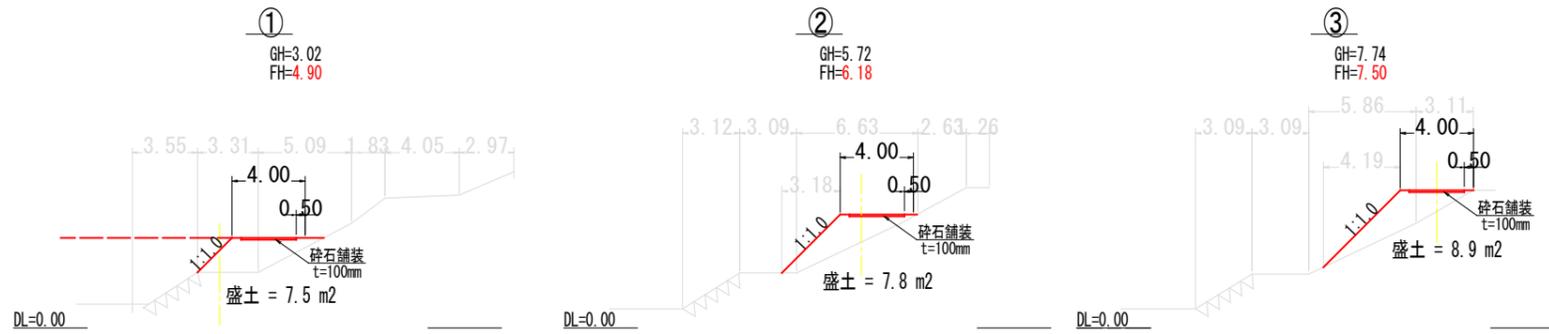


橋脚部 足場工断面図
S=1:100

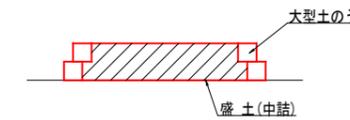


足場工 = (4.40+9.40) × 2 × 5.92 = 163.39 掛m²

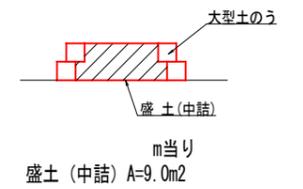
工事用道路(坂路部)横断面図
S=1:200



ヤード部標準断面図
S=1:200



工事用道路(盛土部)断面図
S=1:200



工事名	橋梁耐震補強工事(市道沼田東町北部36号線 本市橋)
図面名	P3橋脚仮設図(その2)
縮尺	図示 図面番号 2 / 2
事業者名	三原市役所 建設部 土木整備課

位置図

